

凡 例

①**次数** 平城宮跡発掘調査部がおこなってきた調査次数である。
異なる次数間で接合した場合は、新しい次数を優先し、・を用いて併記した。

②**出土地点** 平城京での条坊位置、出土地区、出土日時の順に記した。条坊位置については、以下のように略した。出土地が条坊側溝などの場合、最寄り坪の位置を記した。別地点から出土した個体が接合した場合、/を用いて併記した。

(例)「平城京左京三条一坊十四坪」→「左京3-1-14」

③**遺構・層序** 出土時の遺構名・層序を示し、報告書の遺構番号を併記した。なお、奈文研の調査で使用している大小地区割は1989年度に国土方眼に、また2003年度に世界測地系にあわせた座標を使用しているが、ここでは出土時の地区割をそのまま掲載している。

④**種類** 例言の付図を参照。

⑤**分量** 円面硯の場合、外堤径(x)、硯面径(y)、底部径、器高を記した。その他の場合、器長、器幅、器高を記した。いずれも単位はcm。また、円面硯の計測位置は付図1参照。

⑥**焼成** 硯面を上にした状態を正置、硯面を下にした状態を倒置とし、括弧内にその根拠を記した。陶硯の部位を指す名称は付図2参照。

⑦**概報・報告** 発掘調査報告および年報・概報・紀要を記し、その他の参考文献を併記したものもある。奈文研刊行物は以下のように略称する。

『平城宮発掘調査報告VI』→『平城報告VI』

『昭和48年度 平城宮跡発掘調査部発掘調査概報』

→『昭和48年度平城概報』

『1973年度 奈良国立文化財研究所年報』→『1973年度年報』

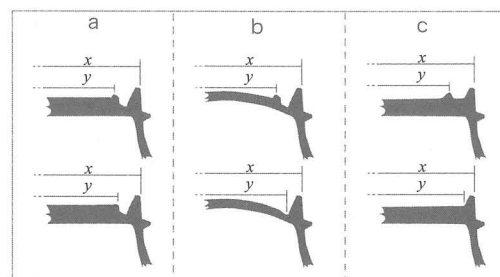
『奈良国立文化財研究所年報1997-Ⅲ』→『年報1997-Ⅲ』

『奈良文化財研究所紀要2005』→『紀要2005』

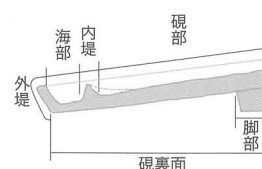
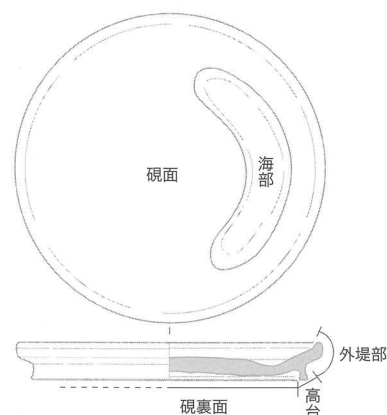
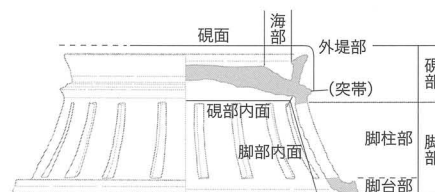
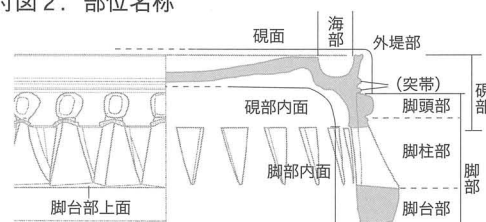
⑧**PL. Ph.** 本書所収の実測図版番号(PL.)と写真図版番号(Ph.)。

⑨**備考** 脚柱数、透かしの形状、へう描き沈線、文様、同一個体の可能性、重焼きの痕跡および共伴土器の年代などを記した。
なお、土器の年代は学報の平城宮土器の大別に従う。

付図1. 円面硯の計測部位



付図2. 部位名称



番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
1	① 46次	② 左京3-1-14 6AFJ CI40 680301	③ 床土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 外堤径27.1 硯面径20.3 残存高10.5	⑥ 正置（外堤部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京三条一坊十四坪発掘調査報告』fig. 10-23, PL. 10-23		⑧ PL. 1, Ph. 1
	⑨ 2と同一個体カ 復原脚数23		
2	① 46次	② 左京3-1-14 6AFJ CI40 680301	③ 床土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径32.3 残存高2.0	⑥ 正置（脚台部上面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京三条一坊十四坪発掘調査報告』fig. 10-23, PL. 10-23		⑧ PL. 1, Ph. 1
	⑨ 復原脚数23 1と同一個体カ		
3	① 46次	② 左京3-1-14 6AFJ CF36 680228	③ 床土
	④ 圈足円面硯B	⑤ 外堤径12.1 残存高3.8	⑥ 正置（硯面、外堤部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京三条一坊十四坪発掘調査報告』fig. 10-22, PL. 10-22		⑧ PL. 1, Ph. 1
	⑨ 長方形透孔 復原脚数10		
4	① 46次	② 左京3-1-14 6AFJ CT38 680228	③ 床土
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径17.7 残存高2.7	⑥ 正置（外堤部外面、突線上面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京三条一坊十四坪発掘調査報告』PL. 10-25		⑧ PL. 1, Ph. 1
	⑨ 復原脚数17~18		
5	① 46次	② 左京3-1-14 6AFJ BP36 680120	③ 床土
	④ 風字硯	⑤ 残存長9.0 残存幅8.6 残存高4.0	⑥ 正置（硯面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京三条一坊十四坪発掘調査報告』fig. 10-24, PL. 10-24		⑧ PL. 1, Ph. 1
	⑨		
6	① 55次	② 左京1-3-16 6AFB IT29 690416	③ 灰色砂
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径15.8 硯面径5.8 器高5.8 脚部径16.0	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 64-241		⑧ PL. 1, Ph. 1
	⑨ 十字形透孔×8、長方形透孔×4		
7	① 55次	② 左京1-3-15 6AFB IC28 690311	③ 灰褐砂 SD485
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径11.2 残存高2.1	⑥ 正置（外堤部外面、突線上面に降灰）
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 64-242		⑧ PL. 1, Ph. 2
	⑨ 長方形透孔 復原脚数23 共伴土器は平城Ⅱ		
8	① 55次・56次	② 左京1-3-15 6AFB IX28/HR26 670418/670827	③ 1黒/溝2層1砂 SD485
	④ 形象硯（鳥形硯カ）	⑤ 残存長14.8 残存高4.4	⑥ 正置（硯面に降灰）
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 64-243		⑧ PL. 1, Ph. 2
	⑨ 共伴土器は平城Ⅱ		
9	① 56次	② 左京1-3-14・15, 1-4-2・3 6AFB FC15 690718	③ 白色砂
	④ 圈足円面硯a	⑤ 硯面径9.4 残存高1.6	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）		⑧ PL. 1, Ph. 2
	⑨ 長方形透孔、復原脚数29 硯面に重焼き痕（径約6cm）		
10	① 56次	② 左京1-3-15 6AFB HO25 691007	③ 葺石上褐色土
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長4.8	⑥ 正置（脚部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）		⑧ Ph. 2
	⑨ 長方形透孔		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告			⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考			
11	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB DJ10 690908	③ 溝1砂	SD650A
	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 底部径26.5 残存高2.8	⑥ 倒置（脚台部下面に降灰）	
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）			⑧ PL. 1, Ph. 2
	⑩ 復原脚数18 共伴土器は9C			
12	① 57次	② 左京1-4-4 6AFB BN10 690922	③ 溝2砂	SD650A
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径13.7 硯面径8.4 残存高4.1	⑥ 正置（外堤部外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 79-784			⑧ PL. 1, Ph. 3
	⑩ 長方形透孔 復原脚数12 共伴土器は9C			
13	① 57次	② 左京1-4-4 6AFB BV10 691121	③ 溝砂	SD650A
	④ 圈足円面硯b	⑤ 外堤径12.6 硯面径10.0 残存高4.7	⑥ 正置（硯面、外堤部外面、突線上面に降灰）	
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 79-783			⑧ PL. 1, Ph. 3
	⑨ 透孔無し、脚部外面にヘラ描き沈線タテ4条、ナナメ1条 14と同一個体カ 共伴土器は9C			
14	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB DJ10 690908	③ 溝1砂	SD650A
	④ 圈足円面硯b	⑤ 外堤径12.6 硯面径10.0 残存高3.8	⑥ 正置（硯面、外堤部外面、突線上面に降灰）	
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 79-786			⑧ PL. 1, Ph. 3
	⑨ 透孔無し、脚部外面にヘラ描き沈線タテ2条以上 13と同一個体カ 共伴土器は9C			
15	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB DV10 690820	③ 溝1砂	SD650A
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径18.6 硯面径11.4 残存高4.3	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 79-782			⑧ PL. 1, Ph. 3
	⑨ 長方形透孔、脚幅広狭あり、脚部（広）外面に綾杉状のヘラ描き沈線、脚部（狭）外面にヘラ描き沈線タテ1条 共伴土器は9C			
16	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB EI10 690813	③ 溝1砂	SD650A
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径20.6 残存高3.6	⑥ 正置（硯面、外堤部外面、突線上面に降灰）	
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 79-781（実測図版）			⑧ PL. 1, Ph. 3
	⑨ 共伴土器は9C			
17	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB EJ10 690813	③ 1砂	SD650A
	④ 圈足円面硯b	⑤ 外堤径13.4 硯面径11.2 残存高2.7	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 79-781（写真図版）、PL. 79-785（実測図版）			⑧ PL. 1, Ph. 3
	⑨ 長方形透孔、復原脚数5、脚柱外面にヘラ描き沈線タテ1条、18と同一個体カ 共伴土器は9C			
18	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB EI10 690814	③ 2砂	SD650A
	④ 圈足円面硯b	⑤ 外堤径13.4 硯面径11.2 残存高3.5	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 79-785			⑧ PL. 1, Ph. 4
	⑨ 長方形透孔、復原脚数5、ヘラ描き沈線、17と同一個体カ 共伴土器は9C			
19	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB EG10 690811	③ 南北溝Ⅱ砂	SD650A
	④ 圈足円面硯b	⑤ 外堤径16.0 硯面径13.2 残存高2.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 79-783			⑧ PL. 1, Ph. 4
	⑩ 長方形透孔、復原脚数5 共伴土器は9C			
20	① 57次	② 左京1-4-4 6AFB BO10 691121	③ 溝西砂	SD650B
	④ 風字硯	⑤ 残存長4.8 残存幅8.0 残存高1.2	⑥ 倒置（硯裏面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1974『平城報告VI』（学報23）PL. 79-792			⑧ PL. 2, Ph. 4
	⑨ 共伴土器は9C			

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
21	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB CB10 690902	③ 溝1黒 SD650B
	④ 風字硯	⑤ 残存長10.5 硯尻幅9.8 残存高2.0	⑥ 倒置（硯裏面に降灰）
	⑦ 奈文研1974『平城報告Ⅵ』（学報23）PL. 79-789		⑧ PL. 2, Ph. 4
	⑨ 共伴土器は9C		
22	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB DU10 690810	③ 溝1砂 SD650A
	④ 風字硯	⑤ 残存長10.4 残存幅5.6 残存高3.3	⑥ 正置（硯面に降灰）
	⑦ 奈文研1974『平城報告Ⅵ』（学報23）PL. 79-791		⑧ PL. 2, Ph. 4
	⑨ 共伴土器は9C		
23	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB ER10 690729	③ 南北溝1砂 SD650A
	④ 風字硯	⑤ 残存長8.8 残存幅5.7 残存高3.6	⑥ 倒置（硯裏面に自然釉）
	⑦ 奈文研1974『平城報告Ⅵ』（学報23）PL. 79-788		⑧ PL. 2, Ph. 4
	⑨ 共伴土器は9C		
24	① 57次	② 左京1-4-4 6AFB CA10 690903	③ 溝 灰色土 SD650B
	④ 風字硯	⑤ 残存長6.0 残存幅9.0 残存高1.7	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1974『平城報告Ⅵ』（学報23）PL. 79-790		⑧ PL. 2, Ph. 5
	⑨ 共伴土器は9C		
25	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB DK10 690909	③ 溝1砂 SD650A
	④ 二面風字硯	⑤ 残存長9.4 残存幅7.6 残存高3.2	⑥ 正置（硯面に降灰）
	⑦ 奈文研1974『平城報告Ⅵ』（学報23）PL. 79-787		⑧ PL. 2, Ph. 5
	⑨ 共伴土器は9C		
26	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB DA10 690820	③ 1砂 SD650A
	④ 風字硯(黒色土器B類)	⑤ 残存長9.6 残存幅6.8 残存高1.8	⑥
	⑦ 奈文研1974『平城報告Ⅵ』（学報23）PL. 79-794		⑧ PL. 2, Ph. 5
	⑨ 27と同一個体カ 共伴土器は9C		
27	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB DA10 690820	③ 1砂 SD650A
	④ 風字硯(黒色土器B類)	⑤ 残存長6.4 残存幅3.6 残存高1.6	⑥
	⑦ 奈文研1974『平城報告Ⅵ』（学報23）PL. 79-794		⑧ PL. 2, Ph. 5
	⑨ 26と同一個体カ 共伴土器は9C		
28	① 57次	② 左京1-4-3 6AFB DV10 690820	③ 溝西砂 SD650B
	④ 風字硯(黒色土器B類)	⑤ 残存長3.6 残存幅4.2 残存高6.0	⑥
	⑦ 奈文研1974『平城報告Ⅵ』（学報23）PL. 79-793		⑧ PL. 2, Ph. 5
	⑨ 共伴土器は9C		
29	① 60次	② ウワナベ古墳 4PUN 東西トレンチ 691104	③ 盛土
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径15.6	⑥ 正置（外堤部外面、突線上面に降灰）
	⑦ 奈文研1970『1969年度年報』		⑧ PL. 2, Ph. 5
	⑨		
30	① 68次	② 左京2-2-6 6ALG BP56 700718	③ 溝1黒 SD5780
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径20.4 硯面径15.3 残存高3.5	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1970『平城宮第59. 63. 68次発掘調査概報』、木簡学会1995『木簡研究』17		⑧ PL. 2, Ph. 5
	⑨ 長方形透孔、復原脚数23		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
31	① 68次	② 左京2-2-6 6ALG 700601	③ 68次東北 菰川採集
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径15.8 硯面径12.0 残存高2.5	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1970『平城宮第59. 63. 68次発掘調査概報』、木簡学会1995『木簡研究』17	⑧ PL. 2, Ph. 6	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数23		
32	① 68次	② 左京2-2-6 6ALG AR57 700714	③ 暗褐色土
	④ 円形硯	⑤ 外堤径19.8 器高2.3	⑥ 倒置（硯裏面に自然釉）
	⑦ 奈文研1970『平城宮第59. 63. 68次発掘調査概報』、木簡学会1995『木簡研究』17	⑧ PL. 2, Ph. 6	
	⑨		
33	① 82-2次	② 右京北辺1-2 6AGB 730816	③
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 残存長4.4	⑥ 正置（脚台部上面に自然釉）
	⑦ 奈文研1974『1973年度年報』（一覧表のみ）	⑧ Ph. 6	
	⑨		
34	① 86次	② 左京3-2-15 6AFI HH30 730308	③ 灰褐色土上面
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長6.0	⑥ 倒置（硯部内面、突線下面に自然釉）
	⑦ 奈文研1975『平城京左京三条二坊』（学報25）	⑧ Ph. 6	
	⑨		
35	① 89次	② 左京2-2-14 6AFF EB26 740430	③ 暗灰褐色土
	④ 円形硯（輪状高台）	⑤ 外堤径15.9 底部径12.0 器高2.1	⑥ 倒置（外面に自然釉）
	⑦ 奈文研1975『昭和49年度平城概報』	⑧ PL. 2, Ph. 6	
	⑨ 海部にやや傾斜する 傾斜硯の可能性あり		
36	① 90次	② 左京5-1-4 6AFR LN60 740527	③ 土坑
	④ 蹄脚円面硯 A	⑤ 外堤径22.3 硯面径17.0 残存高6.9	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1975『昭和49年度平城概報』	⑧ PL. 3, Ph. 7	
	⑨ 復原脚数31 外堤部外面に鉄釉を塗布		
37	① 90次	② 左京5-1-4 6AFR LI56 740514	③ 大土坑 SE1092
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 硯面径15.2 残存高2.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1975『昭和49年度平城概報』	⑧ PL. 3, Ph. 7	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数31		
38	① 93次	② 左京8-3-9 6AHJ JK67 750319	③ 暗灰砂 SD1300
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径12.6 硯面径11.0 残存高2.5	⑥ 正置（硯面、外堤部外面、突帯上面に降灰）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』	⑧ PL. 3, Ph. 7	
	⑨ 硯面に溶着痕あり		
39	① 93次	② 左京8-3-9 6AHJ 750414	③ 運河南 下層 SD1300
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径12.8 硯面径9.4 残存高2.0	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』	⑧ PL. 3, Ph. 7	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数30		
40	① 93次	② 左京8-3-9 6AHJ JK66 750319	③ 運河 暗灰砂 SD1300
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径14.8 硯面径13.2 残存高2.0	⑥ 正置（外堤部上面、突帯上面に降灰）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』	⑧ PL. 3, Ph. 7	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数12 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ1条		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
41	① 93次	② 左京8-3-9 6AHJ JK67 750324	③ 運河 暗灰砂 SD1300
	④ 圈足円面硯 c	⑤ 外堤径19.4 硯面径14.0 残存高4.3	⑥ 倒置（硯部内面、外堤部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』		⑧ PL. 3, Ph. 7
	⑨ 復原脚数12 珠文あり 蹄脚円面硯の可能性あり		
42	① 93次	② 左京8-3-9・16 6AHJ ID67 750212	③ 運河 灰褐粘質土 SD1300
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径17.1 残存高2.2	⑥ 倒置（硯部内面、突帯下面、外堤部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』		⑧ PL. 3, Ph. 7
	⑨ 長方形透孔、復原脚数20		
43	① 93次	② 左京8-3-9 6AHJ JK68 750324	③ 運河 暗灰砂 SD1300
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径16.6 残存高1.5	⑥ 倒置（硯部内面、突帯下面、外堤部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』		⑧ PL. 3, Ph. 7
	⑨ 長方形透孔		
44	① 93次	② 左京8-3-9 6AHJ JK76 750314	③ 暗灰土 SD1300
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径15.3 残存高1.6	⑥ 不明（脚部内外面に自然釉）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』		⑧ PL. 3, Ph. 8
	⑨ 長方形透孔、復原脚数21		
45	① 93次	② 左京8-3-9・15・16 6AHJ Z 750328	③
	④ 形象硯	⑤ 残存長6.4 残存幅7.0 残存高3.0	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』		⑧ PL. 3, Ph. 8
	⑨ 底部に脚部の剥離痕、海部堤中央に穿孔あり		
46	① 93次・94次	② 左京8-3-15 6AHJ GC40/HA46 750509/750311	③ 暗灰粘質土・暗褐土
	④ 形象硯（鳥形硯蓋）	⑤ 残存長12.6 残存幅14.2 残存高4.6	⑥ 正置（外面、側面に降灰）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』 p. 33		⑧ PL. 3, Ph. 8
	⑨ 外面にヘラ描きで羽毛の表現		
47	① 94次	② 左京8-3-10 6AHJ GD50 750527	③ 井戸 SE1350
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径13.3 硯面径9.6 器高6.2 底部径16.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』 p. 33		⑧ PL. 3, Ph. 8
	⑨ 方形透孔、脚数8、硯裏面を転用（墨・朱付着）		
48	① 94次	② 左京8-3-10 6AHJ GB46 750523	③ 南北溝 SD1334
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径14.4 硯面径9.6 残存高4.1	⑥ 倒置（硯部内面、外堤部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』		⑧ PL. 3, Ph. 8
	⑨ 長方形透孔、復原脚数16		
49	① 94次	② 左京8-3-10 6AHJ GH47 750514	③ 床土
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径8.0 残存高2.8	⑥ 倒置（硯部内面、突帯下面に自然釉）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』		⑧ PL. 3, Ph. 9
	⑨ 長方形透孔、復原脚数13 外堤部外面の突線の下に沈線ヨコ2条		
50	① 94次	② 左京8-3-10 6AHJ GK53 750516	③ 南北溝 SD1365
	④ 円形硯（輪状高台・有脚）	⑤ 硯面径12.8 高台径14.6 残存高2.5	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1976『平城京左京八条三坊発掘調査概報』		⑧ PL. 3, Ph. 9
	⑨ 脚部剥離痕あり		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
51	① 96次	② 左京3-2-6 6AFI QK31 751209	③ 北東柱穴（新1の抜取穴） SB1552
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径17.5 硯面径12.8 残存高4.0	⑥ 倒置（外堤部外面、突帯下面に降灰）
	⑦ 奈文研1986『平城京左京三条二坊六坪発掘調査報告』（学報44） PL.25-301	⑧ PL. 3, Ph. 9	
	⑨ 十字透孔×8		
52	① 100次	② 右京5-4-3 6AGQ Iトレンチ 760916	③ 黄褐土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径30.6 硯面径24.4 残存高2.8	⑥ 正置（外堤部上面、突帯上面に降灰）
	⑦ 奈文研1977『平城京右京五条四坊三坪発掘調査概報』	⑧ PL. 3, Ph. 9	
	⑨ 透孔不明		
53	① 103-1次	② 左京3-2-7 6AFI SC23 770509	③ 暗灰褐粘質土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径13.4 硯面径9.6 残存高2.5	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 3, Ph. 9	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数18		
54	① 103-1次	② 左京3-2-7 6AFI SC25 770517	③ 暗灰褐粘質土
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長4.3	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 9	
	⑨ 長方形透孔		
55	① 103-14次	② 右京1-2-4 6AGA PN87 770111	③ 灰色砂質土（褐色斑）
	④ 特殊硯（楕円形硯）	⑤ 残存長11.0 残存幅5.3 器高3.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1978『昭和52年度平城概報』	⑧ PL. 3, Ph. 9	
	⑨		
56	① 103-16次	② 右京北辺2-2 6AGR BI92 780301	③ 暗灰褐土
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径10.6 残存高3.8	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1978『昭和52年度平城概報』	⑧ PL. 4, Ph. 10	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数14		
57	① 105次	② 左京4-3-1 6AFL PL84 770722	③ 暗灰砂質土
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長2.9	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1978『昭和52年度平城概報』	⑧ Ph. 10	
	⑨ 長方形透孔		
58	① 112-3次	② 左京3-2-7 6AFI RJ51 780706	③ 暗褐粘質土
	④ 円形硯（有脚）	⑤ 外堤径19.6 器高3.0	⑥ 倒置（硯裏面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54） PL.165-4447	⑧ PL. 4, Ph. 10	
	⑨ 脚部剝離痕が海部の下にあり、脚部は3カ所カ		
59	① 112-7次	② 右京北辺2-2 6AGR BL27 781003	③ 灰褐砂質土
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径18.2 残存高2.3	⑥ 倒置（外堤部内面、突帯下面に降灰）
	⑦ 奈文研1979『昭和53年度平城概報』	⑧ Ph. 10	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数17		
60	① 112-9次	② 右京5-2-12 6AGO OF43 781128	③ 井戸埋土 SE341 (SE01)
	④ 風字硯(黒色土器B類)	⑤ 残存長9.8 残存幅8.8 残存高1.9	⑥
	⑦ 奈文研1979『昭和53年度平城概報』	⑧ PL. 4, Ph. 10	
	⑨		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
61	① 116次	② 左京3-4-7 6AFG N 790410	③ 床土
	④ 蹄脚円面硯 A	⑤ 残存高3.4	⑥ 正置（脚部外面、脚台部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1980『平城京左京三条四坊七坪発掘調査概報』	⑧ Ph. 10	
	⑨		
62	① 116次	② 左京3-4-7 6AFG NG21 790427	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径13.6 残存高5.7	⑥ 不明
	⑦ 奈文研1980『平城京左京三条四坊七坪発掘調査概報』	⑧ PL. 4, Ph. 10	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数10、脚柱外面にヘラ描き沈線タテ1条		
63	① 116次	② 左京3-4-7 6AFG NJ23 790501	③ 円形大土坑 SK1796
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径38.4 残存高7.2	⑥ 正置（脚部外面、脚台部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1980『平城京左京三条四坊七坪発掘調査概報』	⑧ PL. 4, Ph. 10	
	⑨ 長方形透孔、脚柱幅に広狭あり、復原脚数9（広）+9（狭）64と同一個体カ		
64	① 116次	② 左京3-4-7 6AFG NH25 790426	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長4.2	⑥ 正置（脚部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1980『平城京左京三条四坊七坪発掘調査概報』	⑧ PL. 4, Ph. 10	
	⑨ 長方形透孔 63と同一個体カ		
65	① 116次	② 左京3-4-7 6AFG OA21/OC20 790518/	③ 茶褐色土・北端東西溝 SD1889
	④ 円形硯（有脚）	⑤ 外堤径21.4 残存高1.8	⑥ 倒置（硯裏面に自然釉）
	⑦ 奈文研1980『平城京左京三条四坊七坪発掘調査概報』	⑧ PL. 4, Ph. 10	
	⑨ 脚部剝離痕あり、復原脚数3カ 硯面に重焼き痕（径約21.0cm）		
66	① 118-2次	② 右京北辺4-3 6AGT 第1トレンチ 790424	③ 灰黒粘土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径24.2 硯面径18.0 残存高5.2	⑥ 正置（外堤部外面に降灰）
	⑦ 奈文研編1984『平城京右京一条北辺四坊六坪発掘調査報告』奈良県教育委員会	⑧ PL. 4, Ph. 11	
	⑨ 脚部剝離痕あり、復原脚数3カ		
67	① 118-8次	② 左京3-1-15 6AFJ VH10 790726	③ SD3935 暗褐砂 SD3935
	④ 蹄脚円面硯 A	⑤ 底部径32.0 残存高5.5	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1980『昭和54年度平城概報』	⑧ PL. 4, Ph. 11	
	⑨ 復原脚数23		
68	① 118-8次	② 左京3-1-15 6AFJ VJ09 790804	③ SD3935 2砂 SD3935
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径26.6 硯面径20.5 残存高4.6	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1980『昭和54年度平城概報』	⑧ PL. 4, Ph. 11	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数23		
69	① 118-8次	② 左京3-1-15 6AFJ VM09 790711	③ SD3935 2砂 SD3935
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 底部径19.2 残存高3.0	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1980『昭和54年度平城概報』	⑧ PL. 5, Ph. 11	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数18		
70	① 118-8次	② 左京3-1-15 6AFJ VM09 790731	③ SD3935 2砂 SD3935
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長3.2	⑥ 不明（脚部内外面に自然釉）
	⑦ 奈文研1980『昭和54年度平城概報』	⑧ Ph.11	
	⑨ 長方形透孔		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
71	① 123-17次	② 右京2-3-11・15 6AGD 801007	③ 灰褐土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 外堤径24.4 硯面径19.4 残存高4.8	⑥ 正置（突帯上面に降灰）
	⑦ 奈文研1981『昭和55年度平城概報』	⑧ PL. 5, Ph. 11	
	⑨ 復原脚数25		
72	① 124次	② 右京7-2-7 6AIF E 800701	③ 大土坑 SK745 (SK02)
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径12.6 硯面径11.2 残存高1.7	⑥ 倒置（外堤部外面、突帯下面に降灰）
	⑦ 奈文研1981『昭和55年度平城概報』	⑧ PL. 5, Ph. 11	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数23～24		
73	① 124次	② 右京7-2-7・10 6AIF E 800630	③ 灰黒粘土
	④ 風字硯	⑤ 残存長10.4 残存幅5.1 残存高2.5	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1981『昭和55年度平城概報』	⑧ PL. 5, Ph. 12	
	⑨		
74	① 131-9次	② 右京6-1-14 6AIA 810713	③ 東西溝Ⅲ 灰砂 SD2885A (SD01A)
	④ 円面硯	⑤ 硯面径14.4 残存高1.8	⑥ 不明（硯部内面に一部自然釉）
	⑦ 奈文研1982『昭和56年度平城概報』	⑧ PL. 5, Ph. 12	
	⑨ 硯裏面に青海波のあて具痕		
75	① 131-31次	② 左京2-2-13 6AFF GJ12 820210	③ 土坑2 SK2287
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径18.8 残存高3.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1984『平城京左京二条二坊十三坪の発掘調査』	⑧ PL. 5, Ph. 12	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数14 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ1条		
76	① 131-34次（西市2次）	② 右京8-2-12 6ASI RU79 810617	③ 井戸埋土 SE395
	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 残存長2.8	⑥ 正置（脚頭部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1982『平城京西市跡-右京八条二坊十二坪の発掘調査』	⑧ Ph. 12	
	⑨ 77と同一個体カ		
77	① 131-34次（西市2次）	② 右京8-2-12 6ASI RU79 810611	③ 井戸埋土 SE395
	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 残存長1.9	⑥ 正置（脚頭部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1982『平城京西市跡-右京八条二坊十二坪の発掘調査』	⑧ Ph. 12	
	⑨ 76と同一個体カ		
78	① 131-34次（西市2次）	② 右京8-2-12 6ASI RZ81 810518	③ 暗褐土
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径37.6 残存高1.8	⑥ 倒置（脚台部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1982『平城京西市跡-右京八条二坊十二坪の発掘調査』	⑧ Ph. 12	
	⑨ 三角形透孔カ、復原脚数18 蹄脚円面硯の可能性あり		
79	① 131-36次（西市3次）	② 右京8-2-12 6ASI Q南拡張区 810729	③ 遺構面直上
	④ 蹄脚円面硯	⑤ 底部径29.0	⑥ 倒置（脚台部底面、側面に自然釉）
	⑦ 奈文研1982『平城京西市跡-右京八条二坊十二坪の発掘調査』	⑧ Ph. 12	
	⑨		
80	① 135次	② 右京7-2-15 6AIF NH53 811110	③ 南東土坑
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長3.2	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1977『昭和56年度平城概報』	⑧ Ph. 12	
	⑨ 長方形透孔カ		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
81	① 137次	② 右京2-2-16 6AGC SE83 811219	③ 井戸内 暗灰粘土 SE540
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径25.0 残存高6.5	⑥ 正置（脚部外面、脚台部上面に自然釉）
	⑦ 奈文研1982『1981年度年報』	⑧ PL. 5, Ph. 12	
	⑨ 復原脚数18		
82	① 141-9次	② 左京4-4-9 6AFK HK84 820629	③ 柱穴 1 SB2393
	④ 形象硯（羊形硯）	⑤ 残存長11.4 残存幅12.2 残存高11.6	⑥ 正置（首部上面から硯部上面に降灰）
	⑦ 奈文研1983『平城京左京四條四坊九坪発掘調査報告』巻頭写真, fig. 23	⑧ PL. 5, Ph. 13	
	⑨		
83	① 141-26次	② 右京3-3-5 6AGH AG52 821125	③ 大土坑 SK851
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径19.6 残存高9.3	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1983『昭和57年度平城概報』第41図35	⑧ PL. 5, Ph. 14	
	⑨ 長方形透孔 脚柱幅に広狭あり、復原脚数4（広）+4（狭） 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ7条（広）、タテ1条（狭） 84～86と同一個体カ		
84	① 141-26次	② 右京3-3-5 6AGH AG52 821125	③ 大土坑 SK851
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径19.6 残存高10.0	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1983『昭和57年度平城概報』第41図35	⑧ PL. 5, Ph. 14	
	⑨ 長方形透孔 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ7条 83・85・86と同一個体カ		
85	① 141-26次	② 右京3-3-5 6AGH AG52 821125	③ 大土坑 SK851
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径19.6 残存高9.0	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1983『昭和57年度平城概報』第41図35	⑧ PL. 5, Ph. 14	
	⑨ 長方形透孔 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ7条 83・84・86と同一個体カ		
86	① 141-26次	② 右京3-3-5 6AGH AG52 821125	③ 大土坑 暗灰茶褐土 SK851
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長8.9	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1983『昭和57年度平城概報』第41図35	⑧ PL. 5, Ph. 14	
	⑨ 長方形透孔 83～85と同一個体カ		
87	① 149次	② 右京8-1-11 6AII NA91 830608	③ 西側溝 SD920（第3層）
	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 外堤径24.0 残存高5.5	⑥ 倒置（外面部下面、硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』fig. 21-6	⑧ PL. 5, Ph. 14	
	⑨ 復原脚数26～27		
88	① 149次	② 右京8-1-11 6AII NF92 830606	③ 西側溝 SD920（第3層）
	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 底部径27.0 残存高1.7	⑥ 倒置（外面部下面、硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』fig. 21-6	⑧ PL. 5, Ph. 14	
	⑨ 復原脚数23		
89	① 149次	② 右京8-1-11 6AII OC92 830530	③ 西側溝 3 SD920（第3層）
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 外堤径25.7 硯面径19.0 残存高4.7	⑥ 正置（突帯上面、脚頭部上面、硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』fig. 21-7	⑧ PL. 6, Ph. 15	
	⑨ 復原脚数24 90と同一個体カ		
90	① 149次	② 右京8-1-11 6AII NF92 830606	③ 西側溝 SD920（第3層）
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径29.4 残存高6.8	⑥ 正置（脚台部上面に降灰）
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』fig. 21-7	⑧ PL. 6, Ph. 15	
	⑨ 復原脚数24 89と同一個体カ		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
91	① 149次	② 右京8-1-11 6AII NA92 830608	③ 西側溝 黒褐土 SD920 (第2層)
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 底部径28.0 残存高5.0	⑥ 正置 (脚柱部外面、脚台部上面に降灰)
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』		⑧ PL. 6, Ph. 15
	⑨ 復原脚数23		
92	① 149次	② 右京8-1-11 6AII OO92 830530	③ 西側溝 暗灰粘土 SD920 (第4層)
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 外堤径22.0 残存高4.3	⑥ 不明 (明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』		⑧ PL. 6, Ph. 15
	⑨ 復原脚数19		
93	① 149次	② 右京8-1-11 6AII OS91 830606	③ 西側溝 黒褐土 SD920 (第2層)
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径8.6 残存高4.2	⑥ 正置 (脚柱部外面、脚台部上面に降灰)
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』 fig. 21-1		⑧ PL. 6, Ph. 15
	⑨ 長方形透孔、復原脚数11 脚柱部外面に戯画様ヘラ描き沈線		
94	① 149次	② 右京8-1-11 6AII OK93 830520	③ 灰色砂質土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 硯面径14.4 残存高7.4	⑥ 正置 (脚柱部外面に降灰)
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』 fig. 21-2		⑧ PL. 6, Ph. 15
	⑨ 復原脚数15		
95	① 149次	② 右京8-1-11 6AII NA91 830608	③ 西側溝 3 SD920 (第3層)
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径10.5 残存高6.0	⑥ 倒置 (脚部内面に降灰)
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』 fig. 21-4		⑧ PL. 6, Ph. 15
	⑨ 透孔なし		
96	① 149次	② 右京8-1-11 6AII OP92 830603	③ 西側溝 灰色粗砂 SD920 (第1層)
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径10.0 残存高2.8	⑥ 不明 (脚部内外面に降灰)
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』 fig. 21-5		⑧ PL. 6, Ph. 15
	⑨ 脚柱外面に斜格子状ヘラ描き沈線		
97	① 149次	② 右京8-1-11 6AII OJ95 830513	③ 灰褐砂質土
	④ 中空円面硯	⑤ 外堤径11.9 硯面径10.0 残存高1.8	⑥ 不明 (明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』 fig. 21-3		⑧ PL. 6, Ph. 16
	⑨		
98	① 149次	② 右京8-1-11 6AII NA92 830609	③ 西側溝 3 SD920 (第3層)
	④ 円面硯 (獣脚)	⑤ 残存幅7.0 残存高5.4	⑥ 正置 (脚部外面に降灰)
	⑦ 奈文研1984『平城京右京八条一坊十一坪発掘調査報告書』 fig. 21-8		⑧ PL. 6, Ph. 16
	⑨ 硯でない可能性あり		
99	① 151-1次	② 左京4-2-1 6AFM QN89 830420	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径25.0 残存高4.6	⑥ 正置 (脚部外面に降灰)
	⑦ 奈文研1984『平城京左京四条二坊一坪発掘調査報告』		⑧ PL. 6, Ph. 16
	⑨ 三角形透孔 脚柱上位に珠文あり、蹄脚円面硯模倣		
100	① 151-1次	② 左京4-2-1 6AFM QN87/QO87 830504/830421	③ 整地土/灰褐土
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径25.0 残存高4.6	⑥ 正置 (脚部外面に降灰)
	⑦ 奈文研1984『平城京左京四条二坊一坪発掘調査報告』		⑧ PL. 6, Ph. 16
	⑨ 長方形透孔、復原脚数16 脚部外面にヘラケズリ		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	⑧ PL, Ph
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告			
	⑨ 備 考			
101	① 156-10次	② 右京2-3-12 6AGD JE16 840703	③ 大土坑 炭混褐色土	SE1227
	④ 円面硯	⑤ 残存長5.8	⑥ 正置（硯面に降灰）	
	⑦ 奈文研1985『昭和59年度平城概報』			⑧ Ph. 16
	⑨ 硯裏面を硯に転用			
102	① 156-18次	② 左京2-3-3 6AFE HP68 840907	③ 東西溝13	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径23.2 残存高4.2	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1985『昭和59年度平城概報』			⑧ PL. 6, Ph. 16
	⑨ 長方形透孔、復原脚数9 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ2条 103と同一個体カ			
103	① 156-18次	② 左京2-3-3 6AFE HT67 840912	③ 包含層	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径23.2 残存高5.3	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1985『昭和59年度平城概報』			⑧ PL. 6, Ph. 16
	⑨ 長方形透孔 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ1条以上 102と同一個体カ			
104	① 160次	② 左京8-1-3 6AHL QT61 841022	③ 炭混茶褐土	
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高4.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1985『平城京左京八条一坊三・六坪発掘調査報告書』			⑧ Ph. 16
	⑨			
105	① 160次	② 左京8-1-3 6AHL QQ59 840723	③ 小穴	
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径26.0 硯面径18.2 残存高4.7	⑥ 正置（外堤部外面、突帯上面に降灰）	
	⑦ 奈文研1985『平城京左京八条一坊三・六坪発掘調査報告書』fig. 41-324			⑧ PL. 6, Ph. 16
	⑨ 長方形透孔、復原脚数39 外堤部内面に重焼き痕跡（径23.2cm）			
106	① 160次	② 左京8-1-3 6AHL QU61/QU60 840914/840906	③ 池 炭混暗灰粘質土	SG3500中層
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径11.9 硯面径9.4 残存高2.0	⑥ 正置（硯面、突帯上面に降灰）	
	⑦ 奈文研1985『平城京左京八条一坊三・六坪発掘調査報告書』fig. 41-326			⑧ PL. 6, Ph. 17
	⑨ 長方形透孔、復原脚数23			
107	① 160次	② 左京8-1-3 6AHL QR64 840827	③ 暗褐粘質土	
	④ 圈足円面硯c	⑤ 外堤径16.8 硯面径12.6 残存高6.2	⑥ 正置（外堤部外面、脚部外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1985『平城京左京八条一坊三・六坪発掘調査報告書』fig. 41-325			⑧ PL. 6, Ph. 17
	⑨ 透孔なしカ			
108	① 160次	② 左京8-1-6 6AHL QU47 840928	③ 大土坑	SK3300
	④ 形象硯（鳥形硯）	⑤ 残存長6.7 残存幅6.5 残存高12.0	⑥ 正置（頭部上面、頸部上面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1985『平城京左京八条一坊三・六坪発掘調査報告書』fig. 41-327			⑧ PL. 6, Ph. 17
	⑨ 頸部前面にヘラ描きで羽毛を表現			
109	① 162次	② 右京3-3-5 6AGH BP61 841127	③ 東西溝溝 灰褐粘質土	
	④ 円面硯（無脚）	⑤ 外堤径16.0 硯面径12.5 器高2.0 底部径16.0	⑥ 倒置（硯裏面、側面に降灰）	
	⑦ 奈文研1985『昭和59年度平城概報』			⑧ PL. 6, Ph. 17
	⑨ 硯面に火轆あり			
110	① 164-12次	② 左京2-3-6 6AFE HR22 851017	③ 暗灰褐砂質土	
	④ 円面硯（無脚）	⑤ 外堤径13.0 硯面径10.0 器高2.5 底部径11.9	⑥ 正置（硯面、側面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1986『昭和60年度平城概報』			⑧ PL. 6, Ph. 17
	⑨			

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
111	① 164-12次	② 左京2-3-6 6AFE H区 851005	③ 遺物包含層
	④ 円面硯(獣脚)	⑤ 残存長5.4 残存幅4.4	⑥ 正置(脚部外面に降灰)
	⑦ 奈文研1986『昭和60年度平城概報』		⑧ PL. 6, Ph. 17
	⑨ 硯でない可能性あり		
112	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QS57/QT57 851024/851024	③ 土坑 暗灰粘土/灰褐土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 外堤径22.9 硯面径17.6 残存高4.5	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』(学報46) PL. 43-530		⑧ PL. 7, Ph. 18
	⑨ 復原脚数22		
113	① 168次	② 右京8-1-14 6AII PA57 851121	③ 北側溝 上層 SD1499
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 硯面径17.0 残存高4.8	⑥ 正置(海部、外堤部外面、脚頭部上面に降灰)
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』(学報46)		⑧ PL. 7, Ph. 18
	⑨ 114~117と同一個体カ		
114	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QT56 851115	③ 南側溝 上層 SD1495
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存長6.2	⑥ 正置(外堤部外面に降灰)
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』(学報46)		⑧ PL. 7, Ph. 18
	⑨ 113・115~117と同一個体カ		
115	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QT53 851115	③ 南側溝 下層 SD1496
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径24.4 残存高5.5	⑥ 正置(脚部外面、脚台部上面に自然釉)
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』(学報46)		⑧ PL. 7, Ph. 18
	⑨ 113・114・116・117と同一個体カ		
116	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QS55 851118	③ 南北溝 SD1464
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高6.2	⑥ 正置(脚部外面に自然釉)
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』(学報46)		⑧ PL. 7, Ph. 18
	⑨ 113~115・117と同一個体カ		
117	① 168次	② 右京8-1-14 6AII PI55 851025	③ 灰褐土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高6.1	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』(学報46)		⑧ PL. 7, Ph. 18
	⑨ 113~116と同一個体カ		
118	① 168次	② 右京8-1-14 6AII PD53 851028	③ 灰褐土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高5.3	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』(学報46)		⑧ Ph. 18
	⑨		
119	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QJ65 850809	③ 灰褐粘土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高5.7	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』(学報46)		⑧ Ph. 18
	⑨		
120	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QL63 850808	③ 灰褐土 下層
	④ 圈足円面硯a	⑤ 硯面径20.4 底部径27.3 残存高8.8	⑥ 正置(突帯上面、脚台部上面に自然釉)
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』(学報46) PL. 43-527		⑧ PL. 7, Ph. 19
	⑨ 長方形透孔、復原脚数30 脚台部側面に沈線2条 121・122・171と同一個体カ		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
121	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QK66 850812	③ 大土坑 SK1376
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 硯面径20.4 底部径27.3 残存高8.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46） PL. 43-527		⑧ PL. 7, Ph. 19
	⑨ 長方形透孔、復原脚数30 脚台部側面に沈線2条 120・122・171と同一個体カ		
122	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QU55 851115	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存高2.0	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 20
	⑨ 長方形透孔、復原脚数30 脚台部側面に沈線2条 120・121・171と同一個体カ		
123	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QT52 851113	③ 南側溝 上層 SD1495
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径22.7 硯面径17.4 残存高3.4	⑥ 正置（海部、外堤部上面と外面に降灰）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46） PL. 43-528		⑧ PL. 7, Ph. 20
	⑨ 長方形透孔、復原脚数22		
124	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QU68 860118	③ 南側溝 下層 SD1496
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径18.2 硯面径15.0 残存高2.8	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46） PL. 43-529		⑧ PL. 7, Ph. 20
	⑨ 長方形透孔 脚柱幅に広狭あり、復原脚数4（広）+12（狭）		
125	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QG64 850813	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径17.2 硯面径13.0 残存高3.7	⑥ 倒置（硯部内面、外堤部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 20
	⑨ 長方形透孔、復原脚数8～9		
126	① 168次	② 右京8-1-14 6AII PC62 851019	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径13.5 硯面径10.0 残存高2.0	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 20
	⑨ 長方形透孔、復原脚数25		
127	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QT57 851120	③ 南側溝 最下層（新） SD1496
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径4.4 硯面径3.0 残存高1.4	⑥ 倒置（硯部内面、外堤部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 20
	⑨ 長方形透孔、復原脚数13 外堤部外面に2～3条の波状文		
128	① 168次	② 右京8-1-14 6AII PG58 851023	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯 c	⑤ 外堤径12.6 硯面径5.7 残存高3.1	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 20
	⑨ 長方形透孔、復原脚数15		
129	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QH67 850919	③ 土坑 4 SK1357
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径26.5 残存高3.9	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 20
	⑨ 長方形透孔、復原脚数28		
130	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QO58 850805	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径16.0 残存高2.1	⑥ 正置（硯面、外堤部外面に自然釉）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 21
	⑨ 透孔不明 硯でない可能性あり		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考			
131	① 168次	② 右京8-1-14 6AII PA59 851129	③ 北側溝 下層	SD1499
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径19.0 残存高3.8	⑥ 不明（脚台部外面に一部降灰）	
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 21	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数16 脚部下端に沈線1条（透孔位置の基線カ） 132と同一個体カ			
132	① 168次	② 右京8-1-14 6AII PA59 851121	③ 北側溝 下層	SD1499
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存高3.9	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 21	
	⑨ 長方形透孔、脚部下端に沈線1条（透孔位置の基線カ） 131と同一個体カ			
133	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QU56 851121	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径26.8 残存高4.0	⑥ 正置（脚台部外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 21	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数28 134と同一個体カ			
134	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QT56 851118	③ 南側溝 上層	SD1495
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長6.4	⑥ 正置（脚部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 21	
	⑨ 長方形透孔、133と同一個体カ			
135	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QQ65 850801	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径21.5 残存高2.1	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 21	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数24			
136	① 168次	② 右京8-1-14 6AII PD66 851012	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径17.0 残存高3.6	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 21	
	⑨ 十字形透孔×4、長方形透孔×4、復原脚数8			
137	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QB57 850919	③ 井戸掘形（内側）	SE1305
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径13.2 残存高4.9	⑥ 正置（脚部外面、脚台部外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ Ph. 21	
	⑨ 長方形透孔			
138	① 168次	② 右京8-1-14 6AII PA56 851119	③ 北側溝 上層	SD1500
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長5.1	⑥ 不明（脚部内外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ Ph. 21	
	⑨ 長方形透孔			
139	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QG62 850816	③ 灰褐土	
	④ 円面硯（有脚）	⑤ 硯面径13.2 残存高1.5	⑥ 倒置（硯面裏に降灰）	
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）		⑧ PL. 7, Ph. 21	
	⑨ 脚部（獣脚カ）の剥離痕あり *学報では低圈足硯			
140	① 168次	② 右京8-1-13 6AII 860123	③ 中央アゼ中 土器群	SD1495
	④ 円面硯（無脚）	⑤ 外堤径12.6 硯面径8.6 器高1.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46） PL. 43-526		⑧ PL. 7, Ph. 22	
	⑨ *学報では「QG62区 灰褐土出土」			

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	⑧ PL, Ph
	⑦ 概報・報告			⑨ 備 考			
141	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QR57 850805	③ 南北溝①	④ 宝珠硯	⑤ 残存長6.5 残存幅9.8 器高2.5	⑥ 倒置（硯裏面、脚柱に自然釉）	SD1412
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46） PL. 43-524			⑨ 風字硯の可能性あり		⑧ PL. 7, Ph. 22	
142	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QU60 851022	③ 東西溝 上層	④ 形象硯（羊形硯）	⑤ 残存長8.3 残存幅6.5 残存高7.7	⑥ 正置（顔面左半分に降灰）	SD1495 上層
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46） PL. 43-522			⑨ ヘラ描き沈線で顔、角の細部を表現		⑧ PL. 7, Ph. 22	
143	① 168次	② 右京8-1-13 6AII QP65 850803	③ 不整形土坑	④ 形象硯蓋（亀形硯蓋）	⑤ 残存長5.4 残存幅7.4 残存高3.0	⑥ 正置（外面に自然釉）	SK1398
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46） PL. 43-523			⑨ ヘラ描き沈線で亀甲を表現		⑧ PL. 7, Ph. 22	
144	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RD25 870220	③ 暗灰褐土	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 外堤径25.5 硯面径20.2 残存高4.8	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54） PL. 164-4441			⑨ 復原脚数20 145・238と同一個体カ		⑧ PL. 8, Ph. 22	
145	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RD34 871024	③ 灰褐土	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 外堤径25.5 硯面径20.2 残存高4.4	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54） PL. 164-4441			⑨ 復原脚数20 144・238と同一個体カ		⑧ PL. 8, Ph. 22	
146	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RE37 861121	③ 灰褐土	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 硯面径22.5 残存高5.0	⑥ 倒置（外堤部下面、突帯下面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑨ 復原脚数4カ 174・175と同一個体カ		⑧ PL. 9, Ph. 23	
147	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RF48/RM44/RD49 861104/861110/870122	③ 灰褐土/灰褐土/東側溝 上層	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 外堤径25.0 硯面径18.8 残存高4.2	⑥ 正置（突帯上面に自然釉）	SD4229
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑨ 復原脚数20 148・149と同一個体カ		⑧ PL. 8, Ph. 23	
148	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RH42 861117	③ 灰褐土	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存長6.1	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑨ 147・149と同一個体カ		⑧ PL. 8, Ph. 23	
149	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RD50 861031	③ 灰褐土	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高4.2	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑨ 147・148と同一個体カ		⑧ PL. 8, Ph. 23	
150	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RS41/RG49/RJ42 870110/870122/870112	③ 灰褐土/東側溝 上層/暗灰褐土	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径26.0 残存高6.1	⑥ 正置（脚部外面、脚台部側面に降灰）	SD4229
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑨ 復原脚数21 151・152と同一個体カ		⑧ PL. 8, Ph. 23	

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
151	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RO35/RH44 861126/870117	③ 灰褐土/暗灰褐土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径26.0 残存高6.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 8, Ph. 24	
	⑨ 150・152と同一個体カ		
152	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RD51 870123	③ 西側溝 上層 SD4231
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径26.0 残存高4.1	⑥ 正置（脚部外面、脚台部上面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 8, Ph. 24	
	⑨ 150・151と同一個体カ		
153	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RF46 861106	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径13.0 硯面径8.8 残存高1.9	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54） PL. 164-4431	⑧ PL. 8, Ph. 24	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数19		
154	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RK27 861217	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径13.4 硯面径9.2 残存高2.5	⑥ 倒置（硯部内面、突帯下面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54） PL. 164-4430	⑧ PL. 8, Ph. 24	
	⑨ 長方形透孔 硯裏面に重焼き痕跡（径4.0cm）		
155	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RM41 861117	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径13.2 硯面径9.6 残存高2.3	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 8, Ph. 24	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数27		
156	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RN38 870416	③ 井戸枠内埋土 SE4265
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径18.4 硯面径14.7 残存高3.2	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 8, Ph. 24	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数26		
157	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RI35 861126	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯b	⑤ 硯面径8.4 残存高2.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 8, Ph. 24	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数27		
158	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RD46 861106	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯c	⑤ 外堤径13.2 硯面径10.0 残存高2.6	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 8, Ph. 24	
	⑨ 長方形透孔 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ3条以上		
159	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RD17 870306	③ 流路 埋土 2 SD4150
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径12.0 底部径14.6 器高4.9	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 8, Ph. 24	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数9 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ2条、沈線ヨコ3条		
160	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RK34 870207	③ 南半 大柱穴 SA4250
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径17.1 残存高2.9	⑥ 倒置（脚部内面に厚く、外面に薄く自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 8, Ph. 25	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数32 脚部上下端に沈線各1条（透孔位置の基線カ）		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
161	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RM18 861223	③ 灰褐土
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長4.2	⑥ 倒置（脚部内外面に自然釉、内面が厚い）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 25	
	⑨ 長方形透孔 脚部下端に沈線1条（透孔位置の基線カ）		
162	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RN40 870110	③ 南半東西溝 SD4261
	④ 中空円面硯	⑤ 外堤径11.7 硯部径10.6 残存高5.0	⑥ 正置（鳥形把手側面から上面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 8, Ph. 25	
	fig. 64-4458, Ph. 216-4358		
	⑨		
163	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RP33 870210	③ 大土坑 SE4260
	④ 円形硯（輪状高台）	⑤ 高台径15.0 残存高2.4	⑥ 倒置（硯裏面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 165-4444 ⑧ PL. 8, Ph. 25	
	⑨		
164	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RQ28 870218	③ 暗灰褐土
	④ 風字硯	⑤ 残存長7.0 残存幅6.4 残存高1.3	⑥ 不明（硯面、硯裏面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 165-4448 ⑧ PL. 8, Ph. 25	
	⑨		
165	① 178次	② 左京3-2-7 6AFI RO50 870123	③ 黒灰褐土
	④ 特殊硯	⑤ 残存長12.4 残存高3.0	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 166-4454 ⑧ PL. 8, Ph. 25	
	⑨ 硯でない可能性あり		
166	① 179次	② 右京8-1-14 6AII OT51 861214	③ 柱穴断割土坑 1 SB1780
	④ 蹄脚円面硯 A	⑤ 外堤径21.2 残存高4.1	⑥ 倒置（外堤部内面全体と外面の一部に降灰）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）	⑧ PL. 8, Ph. 25	
	⑨ 復原脚数13 脚頭部に範傷あり		
167	① 179次	② 右京8-1-14 6AII OC50 861112	③ 暗灰砂質土
	④ 蹄脚円面硯	⑤ 硯面径9.5 残存高3.2	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）	⑧ Ph. 25	
	⑨		
168	① 179次	② 右京8-1-14 6AII OT45 861209	③ 大土坑 1
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径22.9 硯面径18.4 残存高2.3	⑥ 倒置（硯部内面、突帯下面に降灰）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）	⑧ PL. 9, Ph. 26	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数29		
169	① 179次	② 右京8-1-14 6AII OT47 861205	③ 井戸採取 SE1700
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径13.4 残存高2.8	⑥ 倒置（硯部内面、突帯下面に降灰）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）	⑧ PL. 9, Ph. 26	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数 7		
170	① 179次	② 右京8-1-14 6AII OD52 861110	③ 暗灰砂質土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 硯面径8.4 残存高1.5	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）	⑧ Ph. 26	
	⑨		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
171	① 179次	② 右京8-1-14 6AII ON51 861126	③ 土坑①
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 底部径27.3 残存高2.6	⑥ 正置（脚台部上面に自然釉）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46）	⑧ PL. 7, Ph. 26	
	⑨ 120～122と同一個体カ		
172	① 179次	② 右京8-1-14 6AII OQ45 861113	③ 暗灰砂質土
	④ 円形硯（無脚）	⑤ 外堤径9.8 底部径11.6 器高1.8	⑥ 倒置（硯裏面に降灰）
	⑦ 奈文研1989『平城京右京八条一坊十三・十四坪発掘調査報告』（学報46） PL. 43-525	⑧ PL. 9, Ph. 26	
	⑨		
173	① 183-14次	② 右京1-2-6 6AGA LR04 871007	③ 南北溝 上層 SD812
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 残存高4.5	⑥ 正置（脚台部上面に自然釉）
	⑦ 奈文研1988『昭和62年度平城概報』	⑧ Ph. 26	
	⑨ 長方形透孔		
174	① 184次・178次	② 左京3-2-7 6AFI SH28/RG27 870411/870429	③ 灰褐土/暗灰褐土
	④ 蹄脚円面硯 A	⑤ 外堤径27.0 残存高6.9	⑥ 倒置（外堤部外面、突帯下面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 9, Ph. 26	
	⑨ 復原脚数4カ 146・175と同一個体カ		
175	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SQ25 870417	③ 灰褐土
	④ 蹄脚円面硯 A	⑤ 残存高4.1	⑥ 倒置（外堤部外面、突帯下面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 9, Ph. 26	
	⑨ 復原脚数4カ 146・174と同一個体カ		
176	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SI51 870626	③ 床土
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 硯面径22.6 残存高5.2	⑥ 正置（海部に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 9, Ph. 26	
	⑨ 復原脚数22		
177	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SF20 870502	③ 暗灰土
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 底部径24.7 残存高5.3	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 9, Ph. 26	
	⑨ 復原脚数18		
178	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SS46 870706	③ 暗灰土
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 残存高6.9	⑥ 正置（脚台部上面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 27	
	⑨		
179	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI ST50 870909	③ 土坑 2
	④ 蹄脚円面硯	⑤ 残存高4.0	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 27	
	⑨		
180	① 184次・178次	② 左京3-2-8 6AFI SU37/RD20 870703/870306	③ 北側溝 下層/流路埋土 1 SD4361・SD4150
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径11.9 硯面径7.3 残存高2.4	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54） PL. 164-4429	⑧ PL. 9, Ph. 27	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数27		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
181	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SA39 870622	③ 床土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径7.3 硯面径4.7 器高3.3 底部径8.6	⑥ 正置（硯面、脚部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ PL. 9, Ph. 27
	⑨ 透孔なし 脚部外面に草花文状のヘラ描き×15		
182	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SJ43 870930	③ 東西セクションベルト断割
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径13.6 硯面径9.4 残存高2.1	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ PL. 9, Ph. 27
	⑨ 長方形透孔、復原脚数16 海部に金属片付着		
183	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SS45 870706	③ 暗灰土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径12.8 硯面径8.6 残存高1.9	⑥ 倒置（外堤部外面、下面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ PL. 9, Ph. 27
	⑨ 長方形透孔、復原脚数23 184・185と同一個体		
184	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SS45 870706	③ 暗灰土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径12.8 残存高1.9	⑥ 不明（外堤部外面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ PL. 9, Ph. 27
	⑨ 長方形透孔、復原脚数23 183・185と同一個体		
185	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SS47 870701	③ 床土
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径12.8 残存高1.9	⑥ 不明（突帯上面、側面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ PL. 9, Ph. 27
	⑨ 長方形透孔、復原脚数23 183・184と同一個体		
186	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SS40 870709	③ 南側溝 上層 暗茶褐砂質土 SD4359
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径10.6 硯面径8.8 残存高2.5	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ PL. 9, Ph. 27
	⑨ 長方形透孔、復原脚数24		
187	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI ST45 870707	③ 北側溝（新）暗灰砂 SD4361
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径10.6 硯面径9.0 残存高2.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 164-4434	⑧ PL. 9, Ph. 27
	⑨ 長方形透孔、復原脚数16 外堤部外面に波状文3条		
188	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SG49 870625	③ 床土
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径11.2 硯面径7.2 残存高3.8	⑥ 正置（外堤部上面、外面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 164-4433	⑧ PL. 9, Ph. 28
	⑨ 長方形透孔、復原脚数12		
189	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SF50 870730	③ 暗灰土
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径12.4 硯面径10.5 残存高2.7	⑥ 正置（外堤部上面から側面、突帯上面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 164-4432	⑧ PL. 9, Ph. 28
	⑨ 長方形透孔		
190	① 184次・178次	② 左京3-2-7 6AFI SC25/RE17/RO20 870414/870306/870302	③ 灰褐土/暗灰褐土/灰褐土
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径15.7 硯面径9.2 残存高2.6	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 164-4428	⑧ PL. 9, Ph. 28
	⑨ 長方形透孔、復原脚数32 硯裏面に重焼き痕（径約7cm）		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	⑧ PL, Ph
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告			
	⑨ 備 考			
191	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SH35 870424	③ 暗灰土	
	④ 圈足円面硯 c	⑤ 外堤径14.6 硯面径12.8 残存高2.7	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 9, Ph. 28
	⑨ 長方形透孔 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ1条			
192	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SB48 870806	③ 暗灰土	
	④ 圈足円面硯 c	⑤ 硯面径11.2 残存高1.4	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 9, Ph. 28
	⑨ 硯裏面に重焼き痕（径約10cm）			
193	① 184次	② 左京3-2-2 6AFI SD51 870813	③ 西側溝 上層	SD4231
	④ 圈足円面硯 c	⑤ 残存高2.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ Ph. 28
	⑨ 硯でない可能性あり			
194	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SP41 870630	③ 床土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径20.2 残存高5.5	⑥ 正置（突帯外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 9, Ph. 28
	⑨ 台形透孔			
195	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SP49 870630	③ 床土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長4.1	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ Ph. 28
	⑨ 長方形透孔			
196	① 184次	② 左京3-2-8 6AFI SU41 870707	③ 東西溝 上層	SD4361
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径13.4 残存高1.5	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 9, Ph. 28
	⑨ 長方形透孔、復原脚数18 脚部下端に沈線1条（透孔位置の基線カ）			
197	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SG27 870506	③ 暗灰土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径16.8 残存高2.4	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 9, Ph. 28
	⑨ 長方形透孔			
198	① 184次	② 左京3-2-8 6AFI SU39 870707	③ 暗灰土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径17.6 残存高3.5	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 9, Ph. 28
	⑨ 長方形透孔、復原脚数20			
199	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SI31 870409	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径18.5 残存高5.9	⑥ 不明（脚台部側面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 9, Ph. 29
	⑨ 長方形透孔、復原脚数19			
200	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SF21 870427	③ 暗灰土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径23.4 残存高2.2	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 9, Ph. 29
	⑨ 長方形透孔、復原脚数29 201と同一個体カ			

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	⑧ PL, Ph
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告			
	⑨ 備 考			
201	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SD21 870428	③ 暗灰土	⑧ PL. 9, Ph. 29
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径23.4 残存高1.6	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			
	⑨ 長方形透孔、復原脚数29 200と同一個体カ			
202	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SD21 870406	③ 灰褐土	⑧ Ph.29
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長4.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			
	⑨ 長方形透孔			
203	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SN20 870530	③ 井戸 最上層	⑧ Ph. 29
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長5.3	⑥ 正置（脚部外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			
	⑨ 長方形透孔			
204	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SE21 870429	③ 暗灰土	⑧ Ph.29
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長4.5	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			
	⑨ 長方形透孔			
205	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SE26 880128	③ 井戸掘形	⑧ PL. 9, Ph. 29
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径14.4 残存高3.1	⑥ 正置（脚部外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			
	⑨ 長方形透孔、復原脚数14			
206	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SS38 870708	③ 南北溝 上層	⑧ PL. 9, Ph. 29
	④ 円面硯	⑤ 外堤径12.6 硯面径12.0 残存高1.5	⑥ 正置（硯面、外堤部上面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			
	⑨ 中空円面硯の可能性あり			
207	① 184次	② 左京3-2-8 6AFI SU37 870707	③ 暗灰土	⑧ PL. 10, Ph. 29
	④ 円形硯（有脚）	⑤ 残存長7.4 残存幅4.2 残存高3.0	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54） PL. 165-4450			
	⑨ 円形でない可能性あり			
208	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SK51 880225	③ 暗灰土	⑧ PL. 10, Ph. 29
	④ 風字硯	⑤ 残存長6.4 残存幅8.2 残存高0.7	⑥ 正置（硯面から外堤部外面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			
	⑨ 233と同一個体カ 硯面にヘラミガキ 硯面に重焼き痕（径約14cm） 硯裏面に脚部剥離痕あり			
209	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SE45 870731	③ 暗灰土	⑧ PL. 10, Ph. 29
	④ 風字硯	⑤ 残存長5.8 残存幅4.6 残存高3.5	⑥ 正置（硯面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54） PL. 165-4449			
	⑨			
210	① 184次・103-1次	② 左京3-2-7 6AFI SS23/RU23/SH32 870417/770514/770519	③ 暗灰土/暗灰褐粘質土	⑧ PL. 10, Ph. 29
	④ 形象硯	⑤ 残存長11.4 残存幅12.8 残存高2.7	⑥ 正置（硯面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			
	⑨ 硯裏面2ヶ所に脚部剥離痕あり			

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告			⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考			
211	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SS47 870901	③ 南側溝 上層畦	SD4359上層
	④ 特殊硯（花形硯）	⑤ 残存長15.1 残存幅9.8 残存高3.0	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 166-4456	⑧ PL. 10, Ph. 30	
	⑨			
212	① 184次	② 左京3-2-8 6AFI SU45/ST42/ST42 870929/870702/870907	③ 北壁断割/暗灰土/北側溝 下層	SD4361
	④ 特殊硯（樽形円面硯）	⑤ 外堤径15.8 硯面径15.2 残高6.4	⑥ 正置（外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 166-4455	⑧ PL. 10, Ph. 30	
	⑨ 硯でない可能性あり			
213	① 184次	② 左京3-2-7 6AFI SS33 870416	③ 暗灰土	
	④ 特殊硯（低足円面硯）	⑤ 外堤径18.4 残存高4.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 166-4452	⑧ PL. 10, Ph. 30	
	⑨ 硯面に研磨痕あり 硯面に凹みあり			
214	① 186次（北・北Ⅱ・補足）	② 左京3-2-8 6AFI TG49 880204	③ 暗灰土	
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 外堤径25.0 硯面径20.1 残存高3.7	⑥ 正置（外堤部外面、突帯上面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ PL. 11, Ph. 30	
	⑨			
215	① 186次（北・北Ⅱ・補足）	② 左京3-2-8 6AFI TB27 880803	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径15.2 硯面径11.6 残存高3.5	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 164-4427, Ph. 216-4327	⑧ PL. 11, Ph. 30	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数15 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ1条			
216	① 186次（北・北Ⅱ・補足）	② 左京3-2-8 6AFI TF31 871125	③ 暗灰土	
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径13.2 硯面径9.2 残存高2.9	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ PL. 11, Ph. 30	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数11			
217	① 186次（北・北Ⅱ・補足）	② 左京3-2-8 6AFI TC33/SU30 8704151	③ 北側溝 1	SD4361
	④ 圈足円面硯b	⑤ 外堤径14.4 硯面径12.0 残存高2.7	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	PL. 164-4426	⑧ PL. 11, Ph. 30	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数13			
218	① 186次（北・北Ⅱ・補足）	② 左京3-2-1 6AFI 56ライン 880810	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長6.0	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ Ph. 31	
	⑨ 長方形透孔			
219	① 186次（北・北Ⅱ・補足）	② 左京3-2-8 6AFI TE48 880212	③ 小穴 1	SB4831
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径18.8 残存高2.6	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ PL. 11, Ph. 31	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数22 220と同一個体カ			
220	① 186次（北・北Ⅱ・補足）	② 左京3-2-8 6AFI 48ライン 880808	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径18.8 残存長2.7	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）		⑧ PL. 11, Ph. 31	
	⑨ 長方形透孔 219と同一個体カ			

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
221	① 186次(北・北Ⅱ・補足)	② 左京3-2-8 6AFI TD44 880210	③ 暗灰土
	④ 円形硯(獣脚)	⑤ 外堤径19.0 器高4.3	⑥ 倒置(硯部内面、脚部下面に降灰)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54) PL. 166-4453		⑧ PL. 11, Ph. 31
	⑨ 復原脚数3ヵ		
222	① 186次(西・西Ⅱ)	② 左京3-2-2 6AFI SD53 871027	③ 床土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 外堤径22.4 硯面径17.6 残存高4.5	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ PL. 11, Ph. 31
	⑨ 復原脚数22 223と同一個体ヵ		
223	① 186次(西・西Ⅱ)	② 左京3-2-2 6AFI SK54 871224	③ 暗灰土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高4.7	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ PL. 11, Ph. 31
	⑨ 復原脚数22 222と同一個体ヵ		
224	① 186次(西・西Ⅱ)・184次	② 左京3-2-2・7 6AFI SH57/SB52/SB51/SB51 880119/870806/870811/870811	③ 暗灰土/暗灰土/暗灰土 西側溝/土坑① SD4731・SB4490
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高4.7	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ Ph. 31
	⑨ 225と同一個体ヵ		
225	① 186次(西・西Ⅱ)	② 左京3-2-2 6AFI SH57/SH57/SG59 880117/880118/871219	③ 暗灰土/暗灰土/暗灰土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径32.0 残存高5.2	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ Ph. 31
	⑨ 224と同一個体ヵ		
226	① 186次(西・西Ⅱ)	② 左京3-2-2 6AFI SL77 871127	③ 床土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径22.4 残存高4.7	⑥ 正置(脚台部上面、側面に自然釉)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ PL. 11, Ph. 31
	⑨ 復原脚数22		
227	① 186次(西・西Ⅱ)	② 左京3-2-1 6AFI T-Ⅱ 880127	③ 床土
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径12.7 硯面径9.3 残存高1.5	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ PL. 11, Ph. 31
	⑨ 長方形透孔、復原脚数22		
228	① 186次(西・西Ⅱ)	② 左京3-2-2 6AFI SM71 880511	③ 南北溝
	④ 風字硯(獣脚)	⑤ 残存長8.2 残存幅13.8 残存高5.8	⑥ 倒置(脚部外面、硯面側面に自然釉)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54) PL. 165-4451		⑧ PL. 11, Ph. 32
	⑨		
229	① 189次	② 左京2-2-14 6AFF CS27 880331	③ 布堀
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径14.8 硯面径11.2 残存高2.0	⑥ 正置(硯面、外堤部上面、突帯上面に降灰)
	⑦ 奈文研1988『昭和62年度平城概報』		⑧ PL. 11, Ph. 32
	⑨ 長方形透孔、復原脚数24		
230	① 189次	② 左京2-2-14 6AFF FA23 880219	③ 灰褐砂
	④ 圈足円面硯c	⑤ 硯面径14.0 残存高2.1	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1988『昭和62年度平城概報』・奈文研2003『平城京左京二条二坊十四坪発掘調査報告』(学報67)		⑧ PL. 11, Ph. 32
	⑨ 長方形透孔、復原脚数17		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
231	① 189次	② 左京2-2-14 6AFF CN33 880208	③ 灰褐砂
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径32.6 残存高8.5	⑥ 倒置（脚内部に降灰）
	⑦ 奈文研1988『昭和62年度平城概報』・奈文研2003『平城京左京二条二坊十四坪発掘調査報告』（学報67）	⑧ PL. 11, Ph. 32	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数26 脚部内面にカキ目状の調整痕あり		
232	① 189次	② 左京2-2-14 6AFF CR37 880318	③ 井戸枠内 埋土A層 SE40
	④ 円形硯(輪状高台・有脚)	⑤ 外堤径22.0 硯面径19.6 残存高3.0	⑥ 倒置（硯裏面に自然釉）
	⑦ 奈文研1988『昭和62年度平城概報』・奈文研2003『平城京左京二条二坊十四坪発掘調査報告』（学報67）	⑧ PL. 11, Ph. 32	
	⑨ 2ヶ所に脚部剥離痕あり、復原脚数3カ 埋土最下層の木炭層から万年通寶		
233	① 189次	② 左京2-2-14 6AFF CR22/CS23 880220/880219	③ 灰褐砂／灰褐砂
	④ 風字硯	⑤ 残存長11.0 残存幅10.0 残存高1.6	⑥ 倒置（硯裏面に自然釉）
	⑦ 奈文研1988『昭和62年度平城概報』	⑧ PL. 10, Ph. 33	
	⑨ 海部内堤で区分 208と同一個体カ		
234	① 190次	② 左京3-2-1 6AFI SO65 880519	③ 床土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高5.8	⑥ 倒置（脚内部に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 33	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数26		
235	① 190次	② 左京3-2-1 6AFI ST78 881024	③ 北側溝 SD4951
	④ 蹄脚円面硯	⑤ 外堤径21.4 残存高3.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 33	
	⑨		
236	① 190次	② 左京3-2-2 6AFI SQ59 880520	③ 床土
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径16.6 残存高1.1	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 11, Ph. 33	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数19		
237	① 193次（A・D区）	② 左京3-2-7 6AFI SN08 880903	③ 西側溝 暗灰砂 SD4699
	④ 獣脚円面硯（百足硯）	⑤ 外堤径25.2 硯面径20.0 底部径24.5 器高5.4	⑥ 倒置（硯裏面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）Pl. 164-4439	⑧ PL. 11, Ph. 33	
	⑨ 復原脚数22 硯面の一部に布目痕あり		
238	① 193次（A・D区）・184次	② 左京3-2-7・10 6AFI ST26/SH04 870413/880921	③ 灰褐土／東側溝 暗灰砂礫土 SD4701
	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 外堤径25.5 硯面径20.2 残存高5.0	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）Pl. 164-4441	⑧ PL. 8, Ph. 34	
	⑨ 復原脚数20 144・145と同一個体カ		
239	① 193次（A・D区）	② 左京3-2-7 6AFI SC06 880705	③ 排水溝
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高5.1	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）Pl. 164-4441	⑧ Ph. 34	
	⑨		
240	① 193次（A・D区）・184次	② 左京3-2-7 6AFI SS13/SD20 880809/870428	③ 小路南側溝 上層／暗灰土 SD4589
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径27.8 残存高6.2	⑥ 正置（脚部外面、脚台部上面と側面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）Pl. 164-4440	⑧ PL. 12, Ph. 34	
	⑨ 復原脚数20		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
241	① 193次（A・D区）	② 左京3-2-7 6AFI SP08 880722	③ 土坑 1
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 残存高5.2	⑥ 正置（脚部外面、脚台部上面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 12, Ph. 34	
	⑨ 脚柱と脚台部の接合部に指オサエ痕		
242	① 193次（A・D区）	② 左京3-2-7 6AFI SJ08 880722	③ 暗灰土
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 残存高5.6	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 34	
	⑨		
243	① 193次（A・D区）	② 左京3-2-7 6AFI RS08 880713	③ 灰褐土
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 残存高4.5	⑥ 正置（脚部外面、脚台部上面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 34	
	⑨ 244と同一個体カ 脚台部下面に火樫あり		
244	① 193次（A・D区）	② 左京3-2-7 6AFI SS10 880809	③ 小路南側溝 上層 SD4589
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 残存高5.2	⑥ 正置（脚部外面、脚台部上面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 12, Ph. 34	
	⑨ 243と同一個体カ 脚台部下面に火樫あり		
245	① 193次（A・D区）	② 左京3-2-10 6AFI SF07 880826	③ 西側溝 灰色粘土 SD4699
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径12.5 残存高1.5	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 34	
	⑨ 長方形透孔		
246	① 193次（A・D区）	② 左京3-2-7 6AFI RS08 880826	③ 西側溝 茶灰土 SD4699
	④ 円形硯（輪状高台）	⑤ 外堤径20.0 高台径16.8 器高2.7	⑥ 倒置（硯裏面、外堤部側面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）Pl. 165-4343	⑧ PL. 12, Ph. 35	
	⑨		
247	① 193次（B・C・E・F区）	② 左京3-2-8 6AFI TQ08 881019	③ 暗灰土
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 底部径26.6 残存高5.3	⑥ 正置（脚台部上面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 12, Ph. 35	
	⑨ 復原脚数20		
248	① 193次（B・C・E・F区）	② 左京3-2-8 6AFI UP13/UO10 881027/880920	③ 南側溝 木屑層/大路南側溝 炭層 SD5100
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径26.8 硯面径20.4 残存高2.5	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）PL. 164-1849, Ph. 216-1879	⑧ PL. 12, Ph. 35	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数29		
249	① 193次（B・C・E・F区）	② 左京3-2-8 6AFI UO15 881117	③ 南側溝 炭層 SD5100
	④ 円面硯	⑤ 硯面径20.2 残存高1.75	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 35	
	⑨		
250	① 193次（B・C・E・F区）	② 左京3-2-8 6AFI UC08 881104	③ 西側溝 灰褐粘質土 SD4699
	④ 円形硯（輪状高台）	⑤ 外堤径21.2 残存高2.7	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）Pl. 165-4446	⑧ PL. 12, Ph. 35	
	⑨		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告			⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考			
251	① 193次(B・C・E・F区)	② 左京3-2-8 6AFI UO19 880916	③ 大路南側溝 炭層	SD5100
	④ 円形硯(輪状高台)	⑤ 外堤径18.0 器高2.3	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54) Pl. 165-1881		⑧ PL. 12, Ph. 36	
	⑨			
252	① 195次(北・南区)	② 左京3-2-1 6AFI TP62 881130	③ 灰褐土	
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 外堤径27.8 硯面径23.4 残存高5.0	⑥ 正置(硯部内面に自然釉)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ PL. 12, Ph. 36	
	⑨ 復原脚数27 253と同一個体カ			
253	① 195次(北・南区)	② 左京3-2-1 6AFI TR63 881201	③ 灰褐土	
	④ 蹄脚円面硯	⑤ 外堤径27.8 硯面径23.4 残存高2.9	⑥ 正置(硯部内面に自然釉)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ PL. 12, Ph. 36	
	⑨ 252と同一個体カ			
254	① 195次(北・南区)	② 左京3-2-1 6AFI TO61 881129	③ 灰褐土	
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径24.7 残存高4.1	⑥ 正置(脚台部上面に自然釉)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ PL. 12, Ph. 36	
	⑨ 復原脚数21			
255	① 195次(北・南区)	② 左京3-2-1 6AFI TT69 881210	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径27.8 硯面径23.4 残存高2.9	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ PL. 12, Ph. 36	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数37			
256	① 195次(北・南区)	② 左京3-2-1 6AFI TQ72 881201	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯a	⑤ 硯面径19.2 残存高2.8	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ Ph. 36	
	⑨ 長方形透孔			
257	① 195次(北・南区)	② 左京3-2-1 6AFI TT59/TS61 881128/881129	③ 灰褐土/灰褐土	
	④ 円面硯(無脚)	⑤ 外堤径15.2 硯面径10.2 底部径14.9 器高3.3	⑥ 正置(硯面、外堤部外面に自然釉)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54) Pl. 165-4442		⑧ PL. 12, Ph. 36	
	⑨			
258	① 197次	② 左京3-2-8 6AFI UO46 890201	③ 南側溝 黒色土	SD5100
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 残存高3.3	⑥ 不明(明確な窯痕跡なし)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ PL. 12, Ph. 36	
	⑨ 278と同一個体カ 共伴土器は平城Ⅲ			
259	① 197次	② 左京3-2-1・8 6AFI UI53 890118	③ 凹み	
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 底部径26.8 残存高5.6	⑥ 正置(脚部内外面、脚台部上面に降灰)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)		⑧ Ph. 36	
	⑨			
260	① 197次	② 左京3-2-8 6AFI UO48 890131	③ 南側溝 黒色砂	SD5100
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径13.4 硯面径9.5 残存高1.8	⑥ 倒置(硯部内面に降灰)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54) Pl. 164-1794		⑧ PL. 12, Ph. 37	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数21 外堤部外面に筆ならし墨痕あり 共伴土器は平城Ⅲ			

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	⑧ PL, Ph
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告			
	⑨ 備 考			
261	① 197次	② 左京3-2-1 6AFI TP58 881213	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径16.6 硯面径13.2 残存高2.2	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 12, Ph. 37
	⑨ 長方形透孔			
262	① 197次	② 左京3-2-1 6AFI UJ55 881221	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径18.6 硯面径14.8 残存高2.5	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54） PL. 164-4437			⑧ PL. 12, Ph. 37
	⑨ 長方形透孔、復原脚数25 硯面に火襷あり			
263	① 197次	② 左京3-2-1 6AFI UG61/UE58/UH58 890223/890222/890306	③ 灰褐土/灰褐土/大土坑	SK5074
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径19.6 硯面径14.3 残存高2.1	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54） PL. 164-4438			⑧ PL. 12, Ph. 37
	⑨ 長方形透孔、復原脚数28 264と同一個体カ			
264	① 197次	② 左京3-2-8 6AFI UC58 890222	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径19.6 残存高2.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 12, Ph. 37
	⑨ 長方形透孔、復原脚数28 263と同一個体カ			
265	① 197次・186次(西・西Ⅱ)	② 左京3-2-1・8 6AFI TM55/TS53/西Ⅱ 890109/890111/880205	③ 南北溝 灰褐土/灰褐土/床土	
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 硯面径13.0 残存高2.6	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ Ph. 37
	⑨ 長方形透孔			
266	① 197次	② 左京3-2-8 6AFI TQ49 890110	③ 小路東側溝	SD4909
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径12.0 硯面径9.6 残存高2.1	⑥ 倒置（硯部内面、突帯下面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 12, Ph. 37
	⑨ 長方形透孔、復原脚数14			
267	① 197次	② 左京3-2-7 6AFI TR54/TQ54 881219/881219	③ 灰褐土/灰褐土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径19.8 底部径26.0 器高7.0	⑥ 正置（外堤部外面、脚部外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 12, Ph. 38
	⑨ 楕円形透孔 脚部中央に横方向の貼付け突帯1条あり			
268	① 197次	② 左京3-2-8 6AFI UO48 890202	③ 南側溝 木屑層	SD5100
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長5.2	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ Ph. 38
	⑨ 長方形透孔 共伴土器は平城Ⅲ			
269	① 197次	② 左京3-2-1 6AFI UK57 880221	③ 灰褐土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径32.0 残存高2.5	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ Ph. 38
	⑨ 長方形透孔			
270	① 197次	② 左京3-2-1 6AFI UO56 890221	③ 大土坑 2	
	④ 円面硯（無脚）	⑤ 外堤径15.2 硯面径11.4 底部径13.7 器高13.7	⑥ 正置(硯面、外堤部上面、突帯上面に自然釉)	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 12, Ph. 38
	⑨ 硯面に厚く自然釉			

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
271	① 198次 (A～C区)	② 左京2-2-5 6AFF JJ15 890419	③ 暗灰土 炭混り
	④ 圈足円面硯 c	⑤ 外堤径12.6 硯面径10.8 底部径15.3 器高4.7	⑥ 正置 (硯部内面、脚部内面に降灰)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)	⑧ PL. 12, Ph. 38	
	⑨ 隅丸長方形透孔、復原脚数29		
272	① 198次 (A～C区)	② 左京2-2-5 6AFF JG10 890516	③ 北側溝 3 下層 SD5240
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径22.3 硯面径18.0 残存高2.5	⑥ 不明 (明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)	⑧ Ph. 38	
	⑨ 長方形透孔 273・274と同一個体カ		
273	① 198次 (A～C区)	② 左京2-2-5 6AFF JG10 890ZZZ	③ 北側溝 3 下層 SD5240
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径22.3 硯面径18.0 残存高2.4	⑥ 不明 (明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)	⑧ Ph. 38	
	⑨ 長方形透孔 272・273と同一個体カ		
274	① 198次 (A～C区)	② 左京2-2-5 6AFF JG06 890425	③ 東西大溝D たちわり砂層①
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径22.3 残存高3.0	⑥ 不明 (明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)	⑧ Ph. 38	
	⑨ 長方形透孔 272・273と同一個体カ		
275	① 198次 (A～C区)	② 左京2-2-5 6AFF JS13 890329	③ 灰褐土
	④ 円面硯	⑤ 硯面径7.8 残存高1.5	⑥ 倒置 (硯裏面に自然釉)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)	⑧ PL. 12, Ph. 38	
	⑨ 硯裏面に重焼き痕 (径約7.0cm)		
276	① 198次 (A～C区)	② 左京2-2-5 6AFF JP12/JP16 890419/890419	③ 柱穴 5 抜取/瓦堆積
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径26.4 残存高3.0	⑥ 不明 (明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)	⑧ PL. 12, Ph. 39	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数22		
277	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO37 890316	③ 南側溝 暗灰褐砂土 SD5100
	④ 蹄脚円面硯 A	⑤ 残存長3.2	⑥ 不明 (明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)	⑧ Ph. 39	
	⑨ 脚部内面に脚台部と接合の補強粘土あり 共伴土器は平城Ⅲ		
278	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO43 890317	③ 南側溝 炭層 SD5100
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 外堤径27.6 硯面径21.8 残存高4.7	⑥ 不明 (明確な窯痕跡なし)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54) Pl. 164-1850	⑧ PL. 12, Ph. 39	
	⑨ 復原脚数25 258と同一個体カ 共伴土器は平城Ⅲ		
279	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO28 890401	③ 南側溝 暗灰褐砂土 SD5100
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径19.1 硯面径14.0 残存高4.0	⑥ 倒置 (硯部内面に降灰)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54) Pl. 164-1848, Ph. 216-1878	⑧ PL. 13, Ph. 39	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数22 共伴土器は平城Ⅲ		
280	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO43 890317	③ 南側溝 炭層 SD5100
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径27.2 硯面径19.2 残存高5.1	⑥ 正置 (硯面に降灰)
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』(学報54)	⑧ PL. 13, Ph. 39	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数20 共伴土器は平城Ⅲ		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
281	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO33 890322	③ 南側溝 炭層 SD5100
	④ 圈足円面硯	⑤ 硯面径20.0 残存高4.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 13, Ph. 39	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数37 共伴土器は平城Ⅲ		
282	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO29 890406	③ 南側溝 黒灰粘土 SD5100
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径14.2 硯面径13.2 残存高1.8	⑥ 倒置（硯部内面、突帯下面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 39	
	⑨ 長方形透孔 共伴土器は平城Ⅲ		
283	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO29 890401	③ 南側溝 暗灰褐砂土 SD5100
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径27.0 残存高2.9	⑥ 倒置（脚部内面全体、外面の一部に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 13, Ph. 39	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数29 脚台部側面に沈線2条 脚部下端に沈線2条（透孔位置の基線カ） 共伴土器は平城Ⅲ		
284	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO43 890317	③ 南側溝 炭層 SD5100
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径28.2 残存高3.0	⑥ 正置（硯面、突帯上面に降灰）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 40	
	⑨ 長方形透孔 共伴土器は平城Ⅲ		
285	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO43 890323	③ 南北溝 木屑層 SD5100
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長5.6	⑥ 不明（脚部内外面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 40	
	⑨ 長方形透孔 265と同一個体カ		
286	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO26 890714	③ 暗灰褐砂土
	④ 宝珠硯	⑤ 残存長8.4 残存幅13.2 残存高3.7	⑥ 倒置（硯裏面に自然釉）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 13, Ph. 40	
	⑨ PL. 165-4445, Ph. 216-4455		
287	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UO42 890328	③ 南側溝 木屑層 SD5100
	④ 猿面硯	⑤ 器長16.1 器幅12.0 器高1.9	⑥ 硯裏面に自然釉
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 13, Ph. 40	
	⑨ PL. 166-1852, Ph. 216-1882		
	⑨ 須恵器の甕片を研磨して成形 共伴土器は平城Ⅲ		
288	① 200次	② 左京3-2-8 6AFI UM19 890327	③ 東西溝（新） SD5105
	④ 猿面硯	⑤ 器長19.3 器幅14.5 器高2.4	⑥ 硯裏面に自然釉
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ PL. 166-4458	
	⑨ 須恵器の甕片を研磨して成形	⑧ PL. 13, Ph. 41	
289	① 202-4次	② 右京3-1-15 6AGF NS78 890531	③ 流路 暗灰砂 SX07
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径16.4 硯面径12.4 残存高1.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1990『1989年度平城概報』	⑧ PL. 13, Ph. 41	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数17 硯面にヘラケズリ		
290	① 202-13次	② 左京2-2-5 6AFF JP10 900209	③ 南北溝 灰色粘土 SD5021
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 残存高5.3	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）	⑧ Ph. 41	
	⑨		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	⑧ PL, Ph
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告			
	⑨ 備 考			
291	① 202-13次	② 左京2-2-5 6AFF JP10 900219	③ 南北溝東岸 暗褐砂質土	SD5021
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径19.2 硯面径14.0 残存高3.9	⑥ 倒置（硯部内面、突帯下面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 13, Ph. 41
	⑨ 長方形透孔、復原脚数11			
292	① 202-13次	② 左京2-2-5 6AFF JQ11 900206	③ 暗褐土	
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径18.4 硯面径14.2 残存高3.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ PL. 13, Ph. 41
	⑨ 長方形透孔、復原脚数19			
293	① 204次	② 左京2-2-5 6AFF JG27 890802	③ 暗灰褐砂質土	
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 残存高7.2	⑥ 正置（脚部外面、脚台部上面と側面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ Ph. 42
	⑨			
294	① 204次	② 左京2-2-5 6AFF JC26 890808	③ 暗灰褐砂質土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存高4.9	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1995『平城京左京二条二坊・三条二坊発掘調査報告-長屋王邸・藤原麻呂邸の調査-』（学報54）			⑧ Ph. 42
	⑨			
295	① 215-1次	② 左京2-3-6 6AFE LJ10 900416	③ 南北溝 灰色粘土	SD5480 (SD04)
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径24.2 硯面径19.2 残存高3.5	⑥ 正置（硯面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1991『1990年度平城概報』			⑧ PL. 14, Ph. 42
	⑨ 不定形透孔、復原脚数 7			
296	① 215-5次	② 左京1-3-2 6AFB NQ72 900731	③ 灰黒土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長5.7	⑥ 正置（脚部外面、側面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1991『1990年度平城概報』			⑧ Ph. 42
	⑨ 長方形透孔			
297	① 215-19次	② 右京北辺1-2 6AGA 910225	③ 灰褐砂	
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径15.2 残存高4.4	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1991『1990年度平城概報』（一覧表のみ）			⑧ PL. 13, Ph. 42
	⑨ 長方形透孔、復原脚数11～12 脚柱外面を縦方向にヘラケズリ			
298	① 223-2次	② 平城宮北方 6ASA JE66 910423	③ 表土	
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径12.4 硯面径10.4 底部径17.6 器高7.1	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1992『1991年度平城概報』			⑧ PL. 14, Ph. 42
	⑨ 台形透孔、復原脚数 4 脚柱外面にヘラ描き沈線タテ 3 条			
299	① 223-2次	② 平城宮北方 6ASA JE66 910425	③ 灰褐土	
	④ 風字硯	⑤ 残存長10.0 残存幅6.3 残存高2.4	⑥ 倒置（硯裏面に降灰）	
	⑦ 奈文研1992『1991年度平城概報』			⑧ PL. 14, Ph. 42
	⑨ 立方形の脚柱が剥離した痕跡あり			
300	① 223-9次	② 左京2-2-5 6AFF LA33 910809	③ 排水溝	
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径15.5 硯面径10.8 残存高3.5	⑥ 倒置（硯部内面、外堤部下面、突帯下面に自然釉）	
	⑦ 奈文研1992『1991年度平城概報』			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 長方形透孔、復原脚数26			

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	⑧ PL, Ph
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告			
	⑨ 備 考			
301	① 230次	② 左京3-1-16 6AFJ GR32 920805	③ 井戸埋土	SE06
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径13.3 硯面径11.6 残存高3.0	⑥ 正置（突帯上面に降灰）	
	⑦ 奈文研1993『1992年度平城概報』			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 長方形透孔、復原脚数19 共伴土器は平城Ⅴ～長岡期			
302	① 230次	② 左京3-1-16 6AFJ GQ32 920804	③ 井戸抜取	SE06
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径19.0 残存高1.2	⑥ 正置（脚台部外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1993『1992年度平城概報』			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 長方形透孔、復原脚数17 共伴土器は平城Ⅴ～長岡期			
303	① 230次	② 左京3-1-15 6AFJ FM33 920723	③ 暗灰土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 最大径20.6 残存高3.3	⑥ 倒置（脚部内面，突帯下面に降灰）	
	⑦ 奈文研1993『1992年度平城概報』			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 突帯の上下に長方形透孔、復原脚数10(上段)、14(下段)			
304	① 231次	② 左京3-1-7 6AFJ OH32 920207	③ 黄褐粘土	
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 外堤径25.6 残存高5.1	⑥ 正置（外堤部外面、突帯上面に降灰）	
	⑦ 奈文研1993『平城京左京三条一坊七坪発掘調査報告』 fig. 22-120			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 復原脚数23			
305	① 231次	② 左京3-1-7 6AFJ OG31 920210	③ 黄褐粘土	
	④ 蹄脚円面硯 B	⑤ 最大径20.2 残存高5.0	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1993『平城京左京三条一坊七坪発掘調査報告』			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 復原脚数19			
306	① 231次	② 左京3-1-7 6AFJ NR27 920302	③ 大土坑	SK5769
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径20.8 残存高4.3	⑥ 倒置（脚部内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1993『平城京左京三条一坊七坪発掘調査報告』 fig. 22-122			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 三角形または逆台形透孔 共伴土器は平城Ⅲ			
307	① 231次	② 左京3-1-7 6AFJ ON34 920217	③ 東西溝 1	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径20.1 残存高2.1	⑥ 倒置（脚台部下面、内面に降灰）	
	⑦ 奈文研1993『平城京左京三条一坊七坪発掘調査報告』 fig. 22-121			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 長方形透孔			
308	① 231次	② 左京3-1-7 6AFJ OP31 920229	③ 東西溝 1	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径12.8 残存高1.1	⑥ 不明（脚台部内外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1993『平城京左京三条一坊七坪発掘調査報告』			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 長方形透孔、復原脚数28			
309	① 231次	② 左京3-1-7 6AFJ NP27 920117	③ 黄褐粘土	
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径22.8 残存高3.5	⑥ 正置（脚部外面に降灰）	
	⑦ 奈文研1993『平城京左京三条一坊七坪発掘調査報告』			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 長方形透孔			
310	① 242-8次	② 左京3-1-7 6AFJ OO17 931007	③ 南北溝 1	SD6100
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径19.0 硯面径13.4 残存高2.3	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）	
	⑦ 奈文研1993『1994年度平城概報』			⑧ PL. 14, Ph. 43
	⑨ 長方形透孔、復原脚数26 硯裏面に研磨痕			

番号	①	次 数	②	出土地点	③	遺構・層序	⑧	PL, Ph
	④	種 類	⑤	法 量	⑥	焼 成		
	⑦	概報・報告						
	⑨	備 考						
311	①	242-8次	②	左京3-1-7 6AFJ OL18 930924	③	灰色土		
	④	圈足円面硯 a	⑤	外堤径10.9 硯面径6.8 残存高2.0	⑥	倒置（硯部内面に降灰）		
	⑦	奈文研1994『1993年度平城概報』					⑧	PL. 14, Ph. 44
	⑨	長方形透孔、復原脚数21 312と同一個体カ						
312	①	242-8次	②	左京3-1-7 6AFJ OM18 931012	③	井戸 1 井戸枠上		SE6090
	④	圈足円面硯	⑤	外堤径10.9 残存高2.1	⑥	倒置（硯部内面、突帯下面に降灰）		
	⑦	奈文研1994『1993年度平城概報』					⑧	PL. 14, Ph. 44
	⑨	長方形透孔 外堤部上面に溶着痕あり 311と同一個体カ 共伴遺物に萬年通寶（760年初鑄）						
313	①	242-8次	②	左京3-1-7 6AFJ OL18/OL17 930924/931012	③	灰色土/東西溝 2		
	④	風字硯	⑤	残存長10.2 残存幅8.1 残存高8.1	⑥	倒置（硯部内面に降灰）		
	⑦	奈文研1994『1993年度平城概報』					⑧	PL. 14, Ph. 44
	⑨	硯面をヘラケズリ						
314	①	249次	②	左京3-1-14 6AFJ DO17 940519	③	小穴 1		SB5630抜取穴
	④	円面硯（無脚）	⑤	硯面径9.0 底部径11.6 残存高2.4	⑥	正置（海部に自然釉）		
	⑦	奈文研1995『平城京左京三条一坊十四坪発掘調査報告』fig. 10-21, PL. 10-21					⑧	PL. 14, Ph. 44
	⑨	硯裏面を硯に転用 共伴土器は平城V						
315	①	252次	②	左京7-1-16 6AHH HM11 940812	③	南北溝		SD6400
	④	蹄脚円面硯	⑤	残存高1.6	⑥	不明（明確な窯痕跡なし）		
	⑦	奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）					⑧	Ph. 44
	⑨	316と同一個体カ						
316	①	252次	②	左京7-1-16 6AHH HM11 940812	③	南北溝		SD6400
	④	蹄脚円面硯	⑤	残存高1.9	⑥	不明（明確な窯痕跡なし）		
	⑦	奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）					⑧	Ph. 44
	⑨	315と同一個体カ						
317	①	252次	②	左京7-1-16 6AHD AC24 940901	③	黄灰土		
	④	圈足円面硯	⑤	外堤径9.8 残存高2.5	⑥	不明（明確な窯痕跡なし）		
	⑦	奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）					⑧	PL. 14, Ph. 44
	⑨	長方形透孔、復原脚数31 318と同一個体カ						
318	①	252次	②	左京7-1-16 6AHD AD24 940901	③	黄灰土		
	④	圈足円面硯	⑤	外堤径9.8 残存高2.5	⑥	不明（明確な窯痕跡なし）		
	⑦	奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）					⑧	PL. 14, Ph. 44
	⑨	長方形透孔、復原脚数31 317と同一個体カ						
319	①	252次	②	左京7-1-16 6AHH HO13 940718	③	南北大溝 暗灰粘質土		SD6400
	④	円面硯	⑤	残存長5.1	⑥	倒置（硯裏面に降灰）		
	⑦	奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）					⑧	Ph. 44
	⑨	硯面に火樨あり						
320	①	252次	②	左京7-1-16 6AHH HN14 940712	③	黄灰土		
	④	円面硯（獣脚）	⑤	外堤径21.0 硯面径16.0 器高3.6	⑥	倒置（硯裏面、脚部内面に降灰）		
	⑦	奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）Pl. 37-530					⑧	PL. 14, Ph. 44
	⑨	復原脚数3 カ						

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序	
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成	
	⑦ 概報・報告			⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考			
321	① 252次	② 左京7-1-16 6AHH IL28 940914	③ 溝 2 断割茶褐土	SD6446
	④ 特殊硯 (形象硯カ)	⑤ 残存長11.7 残存幅7.0 残存高3.1	⑥ 倒置 (硯裏面に自然釉)	
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』(学報56) Pl. 37-537		⑧ PL. 14, Ph. 44	
	⑨ 脚部の痕跡はなし			
322	① 253次	② 左京7-1-16 6AHH HD15 941026	③ 黄灰土	
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径17.3 硯面径11.8 残存高2.9	⑥ 倒置 (硯部内面に自然釉)	
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』(学報56) Pl. 37-533		⑧ PL. 15, Ph. 45	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数29			
323	① 253次	② 左京7-1-16 6AHG PL97 941122	③ 西側溝 褐粗砂	SD6400
	④ 圈足円面硯	⑤ 最大径12.8 残存高4.1	⑥ 正置 (脚部外面に降灰)	
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』(学報56)		⑧ PL. 15, Ph. 45	
	⑨ 透孔不明 脚部外面にヘラ描き沈線タテ 3条以上			
324	① 253次	② 左京7-1-16 6AHG QA97 941114	③ 西側溝 青灰細砂	SD6400
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存高4.2	⑥ 正置 (脚部外面に降灰)	
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』(学報56)		⑧ PL. 15, Ph. 45	
	⑨ 透孔不明、脚部外面にヘラ描き沈線タテ 3条以上 331と同一個体カ			
325	① 253次	② 左京7-1-16 6AHG PJ97 941121	③ 西側溝 暗灰砂	SD6400
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存高5.2	⑥ 倒置 (脚部外面、突帯上面に降灰)	
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』(学報56)		⑧ Ph. 45	
	⑨ 長方形透孔			
326	① 253次	② 左京7-1-16 6AHG PM97 941121	③ 西側溝 暗灰砂	SD6400
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存高4.2	⑥ 正置 (脚部外面、突帯上面に降灰)	
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』(学報56)		⑧ Ph. 45	
	⑨ 長方形透孔 脚台部外面に突帯 2条			
327	① 253次	② 左京7-1-16 6AHG PK96 941122	③ 西側溝 褐粗砂	SD6400
	④ 円形硯 (輪状高台)	⑤ 硯面径10.6 底部径10.5 器高1.6	⑥ 倒置 (硯裏面に自然釉)	
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』(学報56)		⑧ PL. 15, Ph. 45	
	⑨			
328	① 253次	② 左京7-1-16 6AHG QZ97 941117	③ 暗灰粘土	
	④ 円形硯 (輪状高台)	⑤ 硯面径17.6 高台径17.2 器高2.4	⑥ 倒置 (硯裏面に自然釉)	
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』(学報56)		⑧ PL. 15, Ph. 45	
	⑨			
329	① 253次	② 左京7-1-16 6AHG PP97 941129	③ 西側溝 褐粗砂	SD6400
	④ 形象硯 (鳥形硯)	⑤ 残存長4.5 残存幅10.2 残存高9.0	⑥ 倒置 (頸部下面に降灰)	
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』(学報56) Pl. 37-536, Ph. 44-536		⑧ PL. 15, Ph. 45	
	⑨			
330	① 254次	② 左京7-1-16 6AHH GO40 950111	③ 黄灰土	
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径18.5 硯面径13.1 残存高4.4	⑥ 倒置 (硯裏面、外堤部外面に自然釉)	
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』(学報56) Pl. 37-532		⑧ PL. 15, Ph. 45	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数35 外堤部上下端、脚部上端に沈線各 2条			

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
331	① 254・253次	② 左京7-1-16 6AHH/6AHG GM44/PM97 950120/941110	③ 東西溝 最上層/新溝 褐灰砂質土 SD6472上層/SD6415
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径12.6 底部径16.5 器高5.0	⑥ 正置（脚部外面、突帯上面に降灰）
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）Pl. 37-531, Ph. 44-531		⑧ PL. 15, Ph. 45
	⑨ 透孔なしカ 脚部外面に縦方向のヘラ描き沈線（約1cm間隔） 共伴土器はSD6472上層が平城Ⅳ～Ⅴ・Ⅶ 324と同一個体カ		
332	① 254次	② 左京7-1-16 6AHH GM43/GM45/GM42 950113/950214/950123	③ 黄灰土/東西溝 中層茶褐粘土/黄灰土 SD6472中層
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径17.0 硯面径12.4 残存高2.9	⑥ 正置（硯面に降灰）
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）		⑧ PL. 15, Ph. 46
	⑨ 長方形透孔 脚幅広狭あり、復原脚数4（広）、4（狭） 共伴土器は平城Ⅳ～Ⅴ・Ⅶ		
333	① 254次	② 左京7-1-16 6AHH GT45 950118	③ 黄灰土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 硯面径16.6 残存高2.2	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）		⑧ Ph. 46
	⑨		
334	① 254次	② 左京7-1-16 6AHH GA41 950112	③ 黄灰土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 底部径18.2 残存高2.2	⑥ 正置（脚台部上面に降灰）
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）		⑧ PL. 15, Ph. 46
	⑨ 長方形透孔、復原脚数14 脚部外面にヘラ描き沈線タテ1条 脚台部外面にヨコ方向の沈線2条		
335	① 254次	② 左京7-1-16 6AHH HC30-31 941222	③ 黄灰土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 硯面径15.0 残存高3.7	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）		⑧ PL. 15, Ph. 46
	⑨		
336	① 254次	② 左京7-1-16 6AHH GS43 950113	③ 黄灰土
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径21.7 残存高1.3	⑥ 倒置（脚台部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）		⑧ Ph. 46
	⑨		
337	① 254次	② 左京7-1-16 6AHH HA37 950110	③ 黄灰土
	④ 円形硯（輪状高台）	⑤ 外堤径19.6 高台径17.5 器高2.5	⑥ 倒置（硯裏面に自然釉）
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）Pl. 37-534, Ph. 28-534, Ph. 44-534		⑧ PL. 15, Ph. 46
	⑨ 硯面に布目痕あり 硯面に重焼き痕（径18.5cm）		
338	① 254次	② 左京7-1-16 6AHH HA44 950218	③ 黄灰土
	④ 円形硯（輪状高台）	⑤ 外堤径19.0 高台径17.2 器高2.5	⑥ 正置（硯面に降灰）
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）		⑧ PL. 15, Ph. 46
	⑨		
339	① 254次	② 左京7-1-16 6AHH GN40/GR41/GS37 950125/980124/950108	③ 溝状土坑1/不整形土坑/黄灰土 SD6609・SK6579
	④ 宝珠硯	⑤ 残存長12.3 残存高1.5	⑥ 倒置（硯裏面に降灰）
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）Pl. 37-535, Ph. 44-535		⑧ PL. 15, Ph. 46
	⑨ 硯裏面に重焼き痕（径14.0cm）		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
340	① 255次	② 左京7-1-16 6AHH HR46 950223	③ 黄灰土
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径15.4 残存高2.5	⑥ 正置（脚部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1997『平城京左京七条一坊十五・十六坪発掘調査報告』（学報56）		⑧ Ph. 46
	⑨		
341	① 266次	② 左京3-1-15 6AFJ GD24 960125	③ 床土
	④ 圈足円面硯 b	⑤ 外堤径19.5 残存高3.2	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1996『1995年度概報』		⑧ PL. 16, Ph. 47
	⑨ 長方形透孔、復原脚数23		
342	① 266次	② 左京3-1-15 6AFJ GF21 960206	③ 暗灰砂質土
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長4.9	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1996『1995年度概報』		⑧ Ph. 47
	⑨ 長方形透孔		
343	① 279次	② 左京2-2-11 6AFF EA68/EA65 970213/970207	③ 灰色土/灰色土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径15.0 硯面径9.6 底部径18.8 器高6.4	⑥ 正置（海部、突帯上面、脚部外面に自然釉）
	⑦ 奈文研1997『年報1997-Ⅲ』		⑧ PL. 16, Ph. 47
	⑨ 長方形透孔、復原脚数10 脚台部外面に突帯1条		
344	① 279次	② 左京2-2-11 6AFF DM65/DO64 970123/970127	③ 灰色土/灰色土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径17.7 硯面径12.0 残存高3.4	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1997『年報1997-Ⅲ』		⑧ PL. 16, Ph. 47
	⑨ 長方形透孔、復原脚数28 外堤部外面に沈線1条		
345	① 279次	② 左京2-2-11 6AFF DK70 970116	③ 灰色土
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径21.4 残存高1.0	⑥ 倒置（脚台部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1997『年報1997-Ⅲ』		⑧ PL. 16, Ph. 47
	⑨ 長方形透孔、復原脚数24		
346	① 279次	② 左京2-2-11 6AFF DT71 970218	③ 灰色土
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径12.6 残存高2.9	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1997『年報1997-Ⅲ』		⑧ Ph. 47
	⑨ 長方形透孔、脚台部に突帯1条		
347	① 279次	② 左京2-2-11 6AFJ EA63 970224	③ バラス層
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長7.3	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1997『年報1997-Ⅲ』		⑧ Ph. 47
	⑨ 長方形透孔		
348	① 279次	② 左京2-2-11 6AFF DM68 970214	③ 土坑1 SK6955
	④ 形象硯（亀形硯蓋・奈良二彩）	⑤ 残存長5.5 残存幅4.8	⑥
	⑦ 奈文研1997『年報1997-Ⅲ』 巻頭カラー写真 ii-上		⑧ PL. 16, カラー-Ph. 2下
	⑨ 沈線で亀甲の表現あり		
349	① 279次	② 左京2-2-11 6AFF DO69 970226	③ 土坑2 木くず層
	④ 形象硯（亀形硯蓋・奈良二彩）	⑤ 残存長2.4 残存幅3.0	⑥
	⑦ 奈文研1997『年報1997-Ⅲ』 巻頭カラー写真 ii-上		⑧ PL. 16, カラー-Ph. 2下
	⑨ 沈線で亀甲の表現あり 350と同一個体		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告	⑧ PL, Ph	
	⑨ 備 考		
350	① 279次	② 左京2-2-11 6AFF DO69 970226	③ 土坑2 木くず層
	④ 形象硯（亀形硯蓋・奈良二彩）	⑤ 残存長1.7	⑥
	⑦ 奈文研1997『年報1997-Ⅲ』巻頭カラー写真ii-上	⑧ カラーPh. 2下	
	⑨ 沈線で亀甲の表現あり 349と同一個体カ		
351	① 282-3次	② 左京3-1-14 6AFJ DC13 970527	③ 暗灰褐砂質土
	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 底部径28.7 残存高2.6	⑥ 倒置（脚台部側面、下面に自然釉）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』	⑧ Ph. 47	
	⑨		
352	① 282次-10次	② 左京2-2-10（二条条間路） 6AFF ED56 971030	③ 暗灰砂
	④ 円形硯（輪状高台・有脚）	⑤ 外堤径18.2 底部径15.6 残存高2.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1997『年報1998-Ⅲ』	⑧ PL. 16, Ph. 47	
	⑨ 脚部の剥離痕あり 硯裏面に墨書（「□（ニカ）」）あり		
353	① 282-10次	② 左京2-2-11 6AFF EG55 971104	③ 暗灰砂
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径18.8 残存高3.5	⑥ 正置（脚部外面に自然釉）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』	⑧ PL. 16, Ph. 48	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数12 脚台部外面に突帯1条		
354	① 282-16次	② 左京2-2-11 6AFF DP84 980316	③ 茶灰砂質土
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径5.4 硯面径3.6 残存高1.1	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』	⑧ PL. 16, Ph. 48	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数20 硯面に墨痕あり		
355	① 282-16次	② 左京2-2-11 6AFF EB83 980323	③ 土坑2
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径20.6 硯面径16.6 残存高3.1	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』	⑧ PL. 16, Ph. 48	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数25		
356	① 282-16次	② 左京2-2-11 6AFF DP85 980313	③ 茶灰砂質土
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径17.0 硯面径13.6 残存高2.0	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』	⑧ PL. 16, Ph. 48	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数25		
357	① 282-16次	② 左京2-2-11 6AFF DR83 980324	③ 井戸抜き穴 SE7340
	④ 圈足円面硯a	⑤ 外堤径19.0 硯面径14.4 残存高2.5	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』	⑧ PL. 16, Ph. 48	
	⑨ 長方形透孔、復原脚数14		
358	① 282-16次	② 左京2-2-11 6AFF DR83 980317	③ 土坑1 灰褐粘質土 SE7340
	④ 圈足円面硯a	⑤ 硯面径8.4 残存高2.5	⑥ 倒置（硯部内面に自然釉）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』	⑧ Ph. 48	
	⑨ 長方形透孔		
359	① 282-16次	② 左京2-2-11 6AFF DP83 980323	③ 土坑6
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長5.5	⑥ 正置（脚部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』	⑧ PL. 16, Ph. 48	
	⑨ 長方形透孔 脚柱外面、側面にヘラケズリ		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
360	① 282-16次	② 左京2-2-11 6AFF DO83 980313	③ 茶灰砂質土
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存長5.4	⑥ 正置（脚部外面に降灰）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』		⑧ Ph. 48
	⑨ 長方形透孔 脚柱外面、側面にヘラケズリ		
361	① 282-16次	② 左京2-2-11 6AFF DP82 980308	③ 茶灰砂質土
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径27.0 残存高2.0	⑥ 正置（脚台部上面、外面、下面に自然釉）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』		⑧ Ph. 48
	⑨ 長方形透孔 脚台部外面に突帯1条		
362	① 289次	② 左京2-2-11 6AFF EH76 980113	③ 灰色土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 外堤径23.6 硯面径19.5 残存高5.4	⑥ 正置（脚台部上面、外面、下面に自然釉）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』		⑧ PL. 16, Ph. 48
	⑨ 復原脚数23		
363	① 290次	② 右京3-1-3 6AGF CS24 980227	③ 南北溝1 灰褐砂質土 SD2618
	④ 圈足円面硯	⑤ 底部径21.0 残存高0.7	⑥ 倒置（脚台部下面に降灰）
	⑦ 奈文研1998『年報1998-Ⅲ』		⑧ PL. 16, Ph. 48
	⑨ 長方形透孔 復原脚数25 脚台部側面、上面にミガキ調整		
364	① 304次	② 左京3-1-10 6AFJ FP84 990510	③ 東西溝1
	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 外堤径20.1 硯面径14.6 残存高4.6	⑥ 倒置（硯部内面に降灰）
	⑦ 奈文研2000『年報2000-Ⅲ』		⑧ PL. 16, Ph. 49
	⑨ 復原脚数14 硯面に周縁に沈線1条 脚頭部に貼付けの工具痕あり		
365	① 304次	② 左京3-1-10 6AFJ FH84 990611	③ 茶褐砂質土
	④ 蹄脚円面硯B	⑤ 外堤径25.6 残存高6.5	⑥ 正置（外堤部外面、脚部外面に自然釉）
	⑦ 奈文研2000『年報2000-Ⅲ』		⑧ PL. 16, Ph. 49
	⑨ 復原脚数22		
366	① 314-7次	② 左京3-1-7 6AFJ OQ22 000717	③ 灰褐砂質土
	④ 圈足円面硯	⑤ 外堤径14.4 残存高2.7	⑥ 正置（外堤部外面、脚部外面に降灰）
	⑦ 奈文研2001『紀要2001』		⑧ PL. 16, Ph. 49
	⑨ 復原脚数17~18 367と同一個体カ		
367	① 314-7次	② 左京3-1-7 6AFJ OQ22 000717	③ 大溝 灰褐砂質土 SD6100
	④ 圈足円面硯	⑤ 残存高2.7	⑥ 正置（外堤部外面、脚部外面に降灰）
	⑦ 奈文研2001『紀要2001』		⑧ PL. 16, Ph. 49
	⑨ 366と同一個体カ		
368	① 372次	② 左京7-1-16 6AHH HO39 040628	③ 灰褐土
	④ 蹄脚円面硯A	⑤ 残存高3.5	⑥ 倒置（脚台部下面に降灰）
	⑦ 奈文研2005『紀要2005』		⑧ Ph. 49
	⑨		
369	① 372次	② 左京7-1-16 6AHH HP42 040622	③ 灰褐土
	④ 円形硯（有脚）	⑤ 外堤径14.8 硯面径12.8 高台径12.8 器高3.9	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研2005『紀要2005』 図178-10		⑧ PL. 16, Ph. 49
	⑨		

番号	① 次 数	② 出土地点	③ 遺構・層序
	④ 種 類	⑤ 法 量	⑥ 焼 成
	⑦ 概報・報告		⑧ PL, Ph
	⑨ 備 考		
370	① 375次	② 左京7-1-16 6AFF DN44/DO44 040730/040804	③ 灰色粘土/灰色粘土
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径13.8 硯面径10.6 底部径17.8 残存高4.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研2005『紀要2005』図184-1		⑧ PL. 16, Ph. 49
	⑨ 長方形透孔、復原脚数16		
371	① 次数不明	② 奈良山丘陵 6SNR	③
	④ 圈足円面硯 a	⑤ 外堤径17.6 硯面径13.2 残存高3.8	⑥ 不明（明確な窯痕跡なし）
	⑦ 奈文研編1973・1974・1979『奈良山-平城ニュータウン予定地内遺跡調査概報1・2・3』		⑧ Ph. 49
	⑨ 外堤部外面に横方向の沈線1条		